

大阪産業大学  
校友会会報

阪大

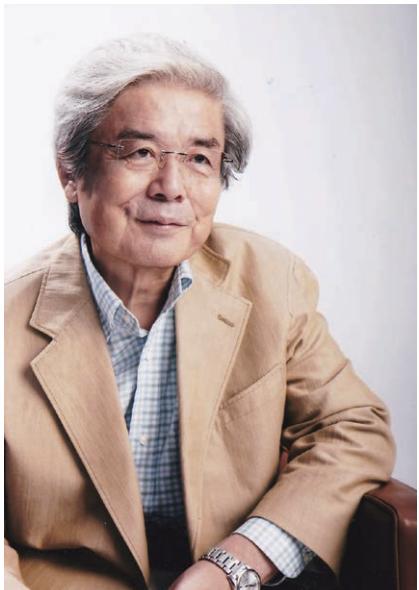
2025  
第98号



## Contents

大学開学60周年記念講演会	2	支部レポート	18
文系3学部がリニューアル	3	第82回通常代議員会報告	26
円形校舎2号館に託した夢	4	校友会設立55周年記念式典	27
校友の活躍ぶり拝見	8	予算・決算、活動報告	28
【寄稿】赤いランプのJR最終列車	9	キャリア・サポート委員会から	29
告示	10	土木会総会、OSU dbkグループ同窓会	30
私たち、がんばりました!	12	鉄道研究部60周年	31
私たち、がんばりました!【寄稿編】	14	デッカイQRコード、退職者	32
【寄稿】電話と奇縁、変わらないロッカーと迷ってしまった校内	15	喬若改メ笑福亭三喬襲名、叙勲	33
女子入試・優遇制度のお知らせ	16	校友会からのお知らせ	34

# 大阪産業大学 開学60周年記念講演会



大阪産業大学は2025年に開学60周年を迎えます。

60年は人の年齢で表すと還暦にあたります。60歳を迎えると干支が一巡して、ちょうど生まれた年の干支に還るため、生まれ直しの年とも、第2の人生の始まりの年とも考えられてきました。

ひとめぐりして新たな暦に生まれ変わるこの年に、開学60周年の節目を記念し、養老孟司先生をお招きし記念講演会を開催します。校友の皆様のご来場をお待ちしています。

講演者 **養老 孟司**先生

テーマ 「養老流ココロが軽くなる生き方のすすめ」

養老先生は、東京大学名誉教授であり、作家としてもご活躍されています。著書「バカの壁」は、600万部を超えるベストセラーを記録し、毎日出版文化賞や新語・流行語大賞など、数多くの賞を受賞しました。1937年神奈川県鎌倉市生まれ。解剖学者。1962年東京大学医学部卒業。東京大学名誉教授。

日 時 2025年 11月 1日 (土) 13:30 ~ 【開場 13:00】

会 場 大阪産業大学 本館1階 多目的ホール

申 込 事前申込制 (定員200名)

右記のQRからお申し込みください。



申込開始日 2025年10月1日 (水) 10時~

主 催 大阪産業大学学会 共 催 大阪産業大学・大阪産業大学校友会

●当日は、講演会終了後15:30 ~校友会総会、17:30 ~ホームカミングデー懇親会もあります。  
(詳細は、P35をご覧ください)

60年前といえば、当時の日本は戦後の復興を経て本格的な高度経済成長期に突入し、社会や暮らし、文化が大きく変化していた時代です。1964年には東海道新幹線が開業し、交通インフラも大きく発展しました。またテレビ・洗濯機・冷蔵庫が家庭に普及し始め、東京オリンピックが開催されたのもこの時代です。

大学進学率はまだ低く、10 ~ 12%程度といわれています。この頃のキャンパスは1 ~ 3号館と実習場で、1966年に4号館が竣工しました。初めての大学祭が開催されたのもこの頃です。2025年、阪駒祭(大学祭)も60回目という節目を迎えます。今も当時と変わらず、学生たちは準備に奔走しています。当時のはじまりの一歩は、いまの学生たちの手によってしっかりと受け継がれています。当日は阪駒祭も開催しています。研鑽を積んだ懐かしの大学へどうぞ足を運んでください。



60年前(昭和40年) 大阪産業大学全貌

2026年  
4月

# 文系3学部がリニューアル!

2026年4月から1学部1学科・多専攻へとリニューアル。  
進学後に、多数の選択から興味ある分野を選ぶことができるようになります。



就職率  
**98%** の実績!  
いろいろ試せるから、やりたいことにつながる

**1年次から  
職業・職場体験**

**学科やコースに縛られない  
「横断型」学習**

**インターンシップ  
を応援!**

早期からキャンパスの外に出て学び、学科の枠を超えて幅広く知識を学び、自分のやってみたいことを数多く試せる4年間。だからこそ自分が本当に目指すべき将来が見えてきます。

## 国際学部 国際学科



曾我 千亜紀 教授

### 徹底した少人数教育のもと、他者の視点を多角的に学ぼう。

国際学科は、少人数教育を徹底。勉強だけでなく生活相談まで、学生一人ひとりに寄り添った手厚いサポートをしているのが特徴です。また、語学はもちろん背景にある文化を同時に学ぶことで、多角的な考え方を修得します。ますます複雑・多様化する社会で必要な、「他者の視点」を持ち相手の立場に立って物事を考える力を育むことができます。幅広いニーズに対応したカリキュラムのもと、興味のまま自由に学び自分の世界を広げましょう。

国  
際  
学  
部

- 英語プログラム
- 中国語プログラム
- 日本語教員プログラム
- 朝鮮語プログラム
- ドイツ語プログラム
- フランス語プログラム
- 国際社会の探求プログラム
- 心理学プログラム

## 経営学部 経営学科



田中 彰 教授

### 実務経験豊富な教員を通じ、企業活動のリアルを学ぶ。

経営学は大まかに、企業経営や外部との“つながり”について追究する学問です。例えば、私の専門のサービス産業分野であれば、どうすれば顧客を取り込めるのかを考えます。経営学科では、そういうマーケティングだけでなく、マネジメント、組織、情報システムや金融・会計、物流などの幅広い分野の科目を、基礎から応用そして発展に至るまで提供しています。教員は各業界での実務経験者が多く、“リアルな仕事”を実感できるのが特徴です。4年間を通じて経営学領域の視点を身につけて、その知識を社会で活かせる若者に成長して欲しいと願っています。

經  
營  
學  
部

- 経営学コース
- 商学コース
- 会計スペシャリストコース
- ファッションビジネスコース
- スポーツキャリアコース
- 交通まちづくりコース



## 経済学部 経済学科



菊地 真理 教授

### 幅広い経済学を段階的に学び、実践を通して知識の習得を。

経済学は、私たちの生活に直接関わる家計から世界経済まで、幅広いテーマを対象にしています。本学の経済学科では、そうした経済学の導入から専門に至るまでを段階的に学ぶことができます。卒業論文の作成を必須にし、1年次から少人数のゼミナールで4年間学び、アカデミックな文章作成能力を高めることができるのも特徴です。企業や自治体と連携してキャリア教育にも注力。より実践的に学べる環境で、公私にわたって役立つ知識を身につけましょう。

經  
濟  
學  
部

- 経済学コース
- 上級キャリアコース
- 公務員コース
- 観光ビジネスコース
- アスリート支援プログラム

# 円形校舎2号館に託した夢

建築・環境デザイン学部  
建築・環境デザイン学科  
教授 船曳悦子 (平10環境)  
講師 今 和俊

2024年9月30日、2号館は終幕を迎えた。土地台帳の登記には「昭和38年9月30日新築」とあり、奇しくもこの日は、2号館にとって61年の節目の日でもあった。竣工から50年を経過した建物は登録文化財に指定される場合もあるが、2号館は耐震工事との関係から解体されることになった。これまで、61年間で約10万人以上の校友を送り出した2号館の歴史的史実を紹介する。

## 生駒山麓に根ざした学園

1960年当時の様子について、校史には次のように記されている。「約二、〇〇〇坪の土地を買収したのがこの地に学園が腰をおろした最初である。(中略) 農民から農地を買収するということは想像以上の苦労がある。曰く先祖代々の土地だから手離すことはできない、わしの目の黒い間は売る訳にはいかない、曰く土地を金に替えるとすぐ使ってしまう、曰く持っておれば将来必ず値上がりすることは見えている等々で、当事者は一通りの苦労ではなかった。従ってこれを一枚あちらを一枚と、とびとびに買ったものである。しかも現在の校地は関西電力の高圧線が巾広く占めているから、建物を建てるにもここに一棟、あちらに一棟というように極めて不規則な形にならざるを得なかつた」<sup>1)</sup> とあり、校地の取得には並々ならぬ困難が伴ったのである。そのような状況の中で、「生駒山麓阪奈道路入口には大東市が名実共に誇りとする大建築、それが大阪産業大学の威容」<sup>2)</sup> とされ、1961年11月には鉄筋コンクリート造の1号館が竣工し、1963年9月に円形校舎の2号館が竣工したのであった。この時期は、文部省と日本建築学会によって、「鉄筋コンクリート造校舎の標準設計」(1950年) が示され、全国的に木造から鉄筋コンクリート造への移行が浸透する時期であった。

## 円形校舎の出現

2号館は1号館に続いて、大東キャンパスで2番目の学び舎として竣工した。「山麓の夕映は美しく、大学の位置のよさをしみじみ感じさせられた。新学年が始まるころは、山腹の桜が私たちの心を夢遊させた。紅葉も雪も、この山容で味わった。円型学舎の偉容が出現してからは、(中略) 堂々たる大学の雄姿は山麓一帯に展開された。」<sup>3)</sup> との記述から、円形学舎とある2号館は当時から学園のシンボル的存在であったことが伺える(写真1)。

一方で、次のようなやり取りも記されている。「『こんど学校に円形校舎が始めてできる。』との総長の話に自分は『円形校舎のある学校はあまり立派じゃありませんよ。』臆面なくいって総長は『そ



写真2 阪奈道路のヘアピンカーブの先に見える大東キャンパス 毎日新聞社提供  
[1965(昭和40)年。ゴールデン・ウィーク2日目、晴天に恵まれ記録破りの人波。車で埋まる阪奈道路のヘアピンカーブ]



写真3 3号館の屋上には大阪交通大学の文字が浮かび上がるPR用の自動点滅器付照明(左写真:大阪交通大学開学当時 1965年4月~9月、右写真:照明だけが残る2024年9月)



(1) 学園シンボルとしての2号館 © 大阪産業大学校友会 [1966年頃]



(2) 阪奈道路から見えなくなる2号館



(3) 解体によって姿を消した2号館 [2025.1.16]

写真1 学園シンボルの変遷

うかね』といったものだ。とにかく保守的な考えをもっている当時の自分は、思ったことをその通り述べただけである。しかし、今日では円型校舎に否定的でなくなっている。」<sup>4)</sup> という。立派であるか否かは別として、当時、本学周辺には円形校舎を有する学園は他の地域に比べて多く、四天王寺高等学校/四天王寺学園（1956年）、樟蔭中学校/樟蔭学園（1956年）、清風中学校・高等学校/清風学園（1957年）、梅花中学校・高等学校/梅花学園（1957年）、大阪商業大学附属高等学校/谷岡学園（1958年）、北陽高等学校/福武学園（1960年）、浪速短期大学/塚本学院（1960年）、帝塚山中学校・高等学校・短期大学/帝塚山学園（1956,58,61年）などがその例である。2号館は1963年に竣工しており、むしろ一番遅い時期に建設された。その多くは、建築家・坂本鹿名夫<sup>注1)</sup>の設計によるものであった。こうした中で、2号館は株式会社中道組による設計・施工であり、正確には円形ではなく、正12角形であった。施工面での合理性を追求した結果と考えられる。

### 学園の発展期を支えた宣伝塔

建築確認通知書によると、2号館の主要用途は「法人学校（短大）」であり、2期に分けて建設された。第1期は昭和37年11月21日付で鉄筋コンクリート造2階建、第2期は昭和38年5月21日付で鉄筋コンクリート造5階建である。図面の記名欄には「学校法人大阪交通学園大阪交通短期大学分校校舎」と記されている。1960年代において「交通」といえば自動車交通が主流であり、戦後の日本経済の復興を支えた要因の一つとしてモータリゼーションの進展が挙げられる。写真2に見られるように、開通当初の阪奈道路は全2車線であり、その沿道に大東キャンパスが位置していた。当時、自動車産業を支える人材の育成が社会的に急務であり、短期大学に自動車工業科が設置されたのは1966年4月のことである。阪奈道路側は、「三号館の屋上に高く掲げてあるPR用の自動点滅器付照明が登り車のバックを照らすことになる」とされた。また、「当時としては誠に特異な存在であった二号館の円形校舎の外殻が、新緑の生駒山系を背景に」<sup>6)</sup>、阪奈道路から続く生駒スカイラインを経て生駒遊園地（1929年開園）や奈良公園へ向かうファミリー層にとって、円形校舎の2号館と矩形校舎の3号館の屋上に掲げられた学園名は印象的なものであったであろう（写真3）。当時は学園の宣伝塔として大きな役割を果たしていたに違いない。

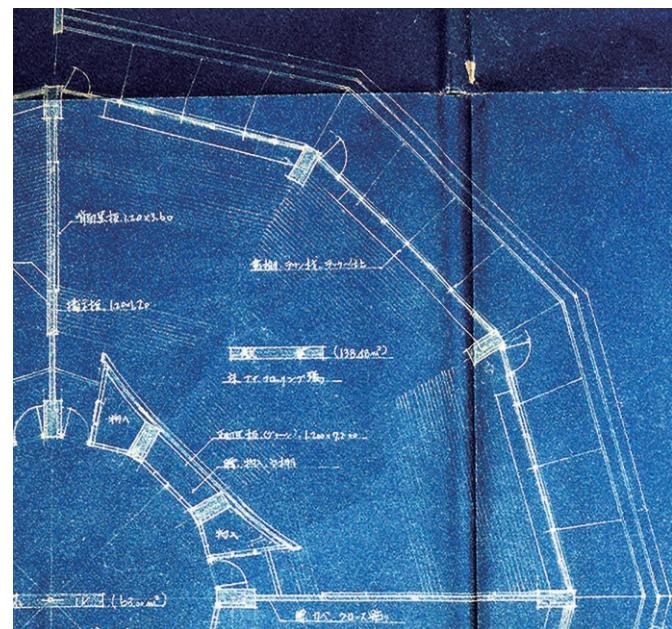


図1 2号館1階平面図の一部 12角形の3辺分の大教室 大阪産業大学管財課所蔵  
曲面黒板、側面には黒板および掲示版、背面窓の下には3段の棚



写真4 2号館1階 12角形の3辺分にあたる大教室 © ふなだかよ  
曲面黒板、側面には黒板および掲示版、背面窓の下には3段の棚



写真5 台形のPC机(下辺149cm,  
上辺140cm, 奥行60cm)



写真6 扇形の情報処理室  
台形のPC机を配置(推定)



(1) 夕日に染まる外周ベランダ



(2) 12角形の1辺分の教室



(3) 4階中央ホールの螺旋階段 © ふなだかよ



© ふなだかよ  
(6) 1階から4階の吹抜けを持つ三角形階段



(4) 整然と並び建つ2号館と3号館



(5) 車寄せを想起させるエントランス・  
6つの小窓とタイル  
© ふなだかよ



© ふなだかよ  
(6) 1階から4階の吹抜けを持つ三角形階段

写真7 円形校舎の特徴的な意匠

## 愛されてきた円形校舎の利点

多くの円形校舎を手掛けた坂本鹿名夫は、円形校舎の利点として以下の7点を挙げている。①プランの合理性、②構造の経済性、③材料の経済性、④敷地の節約、⑤日照および陰影の利点、⑥通風の利点、⑦設備の経済性<sup>7)</sup>である。円形校舎は狭隘な用地に多人数を収容可能な高い合理性を有し、ホールや廊下といった共用空間の面積を効率的に活用することができ、教育環境の向上を目的として創意工夫の結果、考案されたのであった。

結果的に円形校舎の2号館に並んで矩形校舎の3号館が建設されているが（写真7-(4)）、前述のように、校地取得には困難を極めていた。こうした中で狭隘な用地に多人数を収容可能な円形校舎が採用されたものと考えられる。また、円形校舎の2号館は短大、法人本部・大学事務、大阪桐蔭高校の本館、大学といった各時代に応じた用途の転用に対応してきた。このような柔軟性を可能にしたのは、「鳥かご」のような構造をしており、部屋の大きさを変更できる設計であったからである（図2表1）。そのため、いつの時代も使い勝手の良い学舎として長く愛されてきた。

## 扇形教室の室内環境とその特徴

円形校舎は矩形校舎とは異なる特徴を持っている（写真7）。（1）音の面：各教室が扇形であり、中心に黒板が配置されているため（図1,写真4）、教員の声がよく届きやすい構造となっている。これにより、学生の注意力が教壇の教員や正面の黒板に集中しやすい。また、扇形の教室に合わせた机の配置が考慮されており、天板が台形の机を使用している教室もあった（写真5,6）。（2）光の面：大きな窓を設けることで非常に明るく、左右の広い壁は掲示板や側面黒板として有效地に利用されている。外からの光が壁に反射するため、教室の奥まで明るくなり、背面採光であっても暗くならない構造であった。さらに、教員から学生の顔が明るく見えるという利点もある。正面の黒板は曲面形状であるため、反射による板書の見づらさが発生しない設計となっている。（3）風の面：中央ホールから各教室へのアクセスがよく、窓を開けると建物の形状からどの方向からも風が入りやすい。これにより、通風に優れた環境が確保されている。さらに、円形の形状は地震や暴風に対して安定しており、出入口には防火扉が設置されているため火災時の避難にも配慮されている。バルコニーは避難路としても活用可能である。このように円形校舎

は、室内環境において多くの利点を持つとされており、どの程度有效であったのか、実際に検証して報告したい。

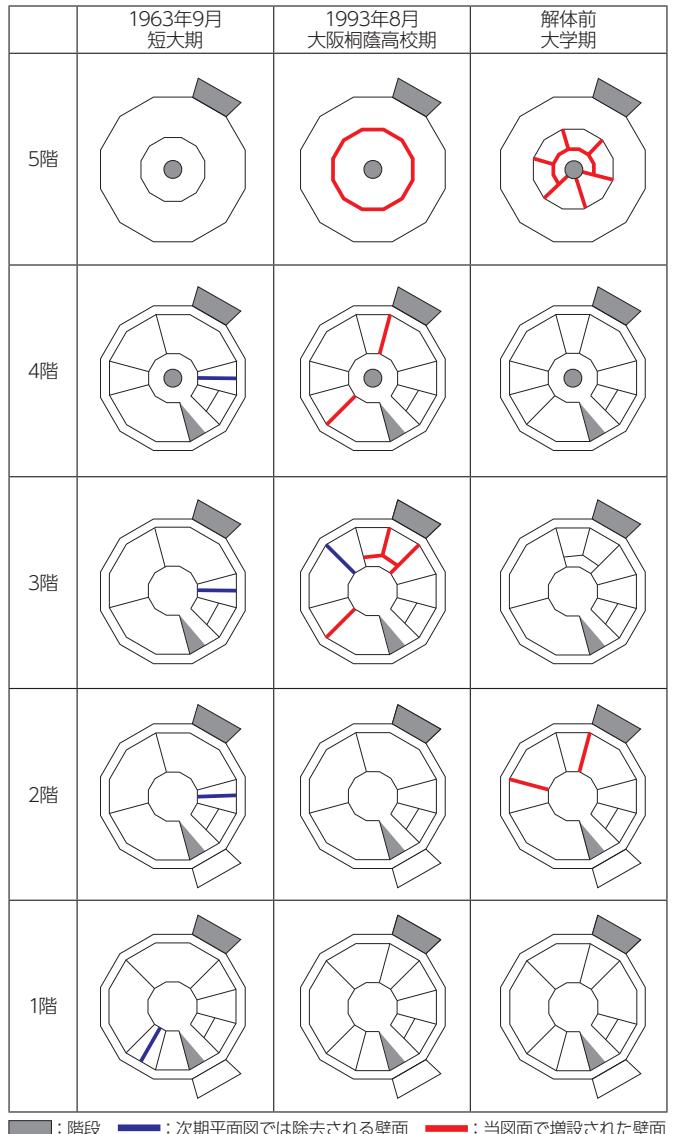


図2 平面図の変遷  
大阪産業大学管財課所蔵の平面図をもとに筆者作成



写真8 2号館の変遷と解体の様子－1

終幕を迎えた2号館

2号館は、円形という特異な形状とさまざまな要素が織りなす親和性によって、61年間に渡って生駒山麓に鎮座し続けてきた。そして、終幕前夜の午後8時頃、2号館は往時の輝きを放ちながら静かに佇んでいた（写真8-2）。それは校友たちの記憶に刻まれるべき瞬間であり、紛れもなく学園の発展期を支えてきた学び舎であった。しかし、2024年9月30日2号館は、消灯とともに解体工事が開始された（写真8,9）。こうして円形校舎の2号館は、その姿を消すことになったが、正12角形が育んできたその軌跡には、寂しさとともに確かにその存在が刻み込まれていた（写真9-13）。2号館には、学園の発展を願い尽力した関係者たちの夢が託されていた。そしてその夢は、この生駒山麓で学ぶ校友たちが大きく羽ばたくことによって、今後も受け継がれていくのである。

**謝辞** 本稿執筆に際し、株式会社鴻池組、株式会社植田建設の関係者の皆様には現場写真撮影等でご協力をいただいた。大阪産業大学管財課には多岐にわたるご支援を賜った。記して謝意を表したい。本稿の図（一部）および模型については2022～2024年度船曳研究室（諸本雅広、森田大、槙村凌太、嵯峨原匡哉、内藤美風、井上隆賀、松盛充浩／宮崎敬太、村山滉大、佐藤奨真、吉村康希、梶村昂平、大橋一輝、松本達哉、竹本悠希、金城達也、桂木涼輔／小林弘毅、宮井良隆、井上優紀、大西健太、木岡陸人、戸井悠生、中川陽爽、中嶋悠誠、西釜寿波、畠田飛光、山尾泰蔵、敬称省略）で作成したものをもとにしている。

**注記** 注1)坂本鹿名夫：1911-1987、建築家。東京工業大学建築学科卒。大成建設を経て、建築綜合計画研究所を設立。合理性と経済性を追求した円形建築を提唱し、全国で100以上の円形校舎の設計を行う。

**参考文献** 1)創立四十周年誌, 大阪交通学園, p.118, 1968.11  
2)前掲書1), p.393 3)前掲書1), p.378 4)前掲書1), p.370  
5)前掲書1), p.368 6)前掲書1), p.384 7)建築綜合計画研究所(編)『坂本鹿名夫作品集円形建築』日本学術出版社,  
pp.8-9, 1959

※2号館に関する情報・写真・資料をお持ちの方は、ご一報頂けますと幸いです。  
※本記事の無断転載は、ウェブサイト、SNS、印刷物等の種類に関わらず、著作権法により禁ずられています。

表1 2号館の略歴

年	月	日	内容	文献-頁
1959	6	10	阪奈道路は、有料道路として昭和30年10月8日に着工。高度経済成長下の昭和34年6月10日に全線開通し、大阪と奈良を結ぶ主要自動車道となった。しかし、利用車が多く交通量が多いため、降り繋は龍間より分離し中垣内に出る道が昭和45年3月11日に完成した。	(1)-406
1960	2	26	従来の運輸科を基盤にして、大東市に土地3000坪を求めて、大東学舎(458坪)を建築する。 短大自動車工学科の増設・大東市に進出・神武景氣以降自動車が徐々に普及し始めたが、常日頃から短大の発展のために何にか手を打つないと考えていた瀬島学監は、近い将来における我国のモータリゼーションの到来を察知して、これに対応することこそ本学の進む道であると覺り、短期大学に自動車関係の学科を増設することを窺いつゝ立つ。	(2)-105 (3)-161
1961	1	7	土地・種別 1号館校舎敷地／所在地 大東市中垣内3丁目1154／面積 806.61m <sup>2</sup> ／地目 宅地／取得年月日 昭和36年1月7日／所在地 大東市中垣内3丁目1163-2／面積 519.00m <sup>2</sup> ／地目 宅地／取得年月日 昭和36年1月7日	(3)-587
	11	15	大東学舎一号館落成記念式典	(3)-460
	11	30	建物・種別 1号館／所在地 大東市中垣内3丁目1154、1163-2／構造 鉄筋コンクリート造及び軽量鉄骨造・鉛メッシュ鋼板葺・3階建／面積 2,176.08m <sup>2</sup> ／取得年月日 昭和36年11月30日／建築業者名 矢島建設(株)	(3)-595、184
1962	4		我が国は高度成長期に入っていて、特に自動車産業は目覚ましい発展を遂げつつあり、それにつれて華やかな観光auraが到来しかけていた。	(3)-175
	4		大阪交通短期大学 自動車工業科第一・二部 増設	(4)-22
	4		大東学舎に大学の機能が移動した。	(2)-108
	6	12	2号館:地番家屋番号1169 昭和37年6月12日売買、地番家屋番号1170 昭和37年6月12日売買	(5)
	7	10	2号館:所在 大東市中垣内3丁目①地番 1169番②地目 田→宅地／原因及びその日付 [登記の日付] 昭和37年7月10日地目変更	(5)
1963	4		大阪交通短期大学 交通経営科・機械科第一・二部 増設	(4)-22
	9	10	3号館:地番家屋番号545番 昭和38年9月10日売買	(5)
	9	30	2号館:所在 大東市中垣内3丁目 1169番地、1170番地／家屋番号 1169番9月30日／①種類 校舎／②構造 鉄筋コンクリート造陸屋根・階建③床面積m <sup>2</sup> 1階 862.71 2階 848.85 3階 848.85 4階 848.85 塔屋164.26／原因及びその日付 [登記の日付] 昭和38年9月30日新築	(5)
	11	5	創立35周年記念・交通短大校舎(2号館) 落成記念	(6)-29
1964	9	28	3号館:地番家屋番号544-3 昭和39年9月28日売買	(5)
	10	31	3号館:所在 大東市中垣内3丁目 544番3、545番地／家屋番号 544番3／①種類 学舎／②構造 鉄筋コンクリート造陸屋根・階建③床面積m <sup>2</sup> 1階 705.25 2階 861.55 3階 861.55 4階 861.55 5階 285.61／原因及びその日付 [登記の日付] 昭和39年10月31日新築	(5)
	12	8	3号館:所在 大東市中垣内3丁目①地番 544番3 ②地目 田→宅地／原因及びその日付 [登記の日付] 昭和39年12月8日地目変更、所在 大東市中垣内3丁目①地番 545番②地目 田→宅地／原因及びその日付 [登記の日付] 昭和39年12月8日地目変更	(5)
1965	4		大阪交通大学 設立	(4)-22
	10		大阪交通大学を大阪産業大学に改称	(4)-22
			2号館は1階を総長室・学長室、事務室に、2・3階を教室6室に、4階を教室2室と資料室及び図書室事務室に使用し、更に上の上の空間を5階として図書館に利用した。(中略) 3号館は1階に教務課と学生課が置かれ、更に両課の部長室の他に、化学実験室・講師控室・会議室が設けられた。そして2階には物理実験室と研究室が10室、3・4階には教室と研究室がそれぞれ8室、5階には合同会議室が設けられた。これらの教室や設備はいまだ充分ではなかったので、大学と短大の区別も特にせずすべて共同で使用せざるを得なかつた。	(3)-185
1966	4		大阪産業大学短期大学部 自動車工業科 設立	(4)-23
	4		教育施設の増設ランプ昭和41年4月、大阪交通短期大学が大阪産業大学短期大学部に(中略) 将來の発展を期して校舎の取得についてもできる限りの努力が払われた。	(3)-201
	6	8	両館(4号館・5号館)の完成によって、2号館・3号館は主に短期大学部が使用する	(3)-203
1967	3		大阪交通短期大学 廃止	(4)-23
	6		図書館と資料室も、6号館の完成とともにそれぞれ2号館、3号館から6号館に移転した。	(2)-200
1970	2	1	大学を中心とした将来的学園の発展を考え、法人本部を大東市に移転することに決した。この移転は昭和45年2月1日に実施され、学園事務局は大学の2号館2階に居を構えた。	(3)-260
	1972	4	20 (産業研究所) 2号館4階に事務室として適当なスペースが取れたので、実施	(3)-340
1986	8	大阪産業大学 本館 (11号館)竣工。法人本部事務局が11号館へ移転	(4)-24	
1987	3	大阪桐蔭高等学校 (本館) 昭和62年3月~平成5年8月まで	(7)-55, 56	
	11	25 11号館:法人本部事務局が移転した後の、円形の建物である旧2号館を大阪桐蔭高等学校独自の建物として改修する工事が進められ、11月25日に竣工検査が行われた。	(7)-22	
1993	8	5 平成5年7月、待望の新校舎が竣工した。工事期間約1年6ヶ月。8月4日、5日には、今は「旧」本館となつた円形校舎から校長室、職員室、事務室と共に3年生が引っ越し越し	(7)-26	
2007	4	1 大阪産業大学短期大学部 自動車工業科を自動車工学科に改称	(4)-27	
2017	7	20 大阪産業大学短期大学部 廃止	(4)-31	
2024	9	30 9月30日、61年間の学びとesseとしての役目を終える		

出典：(1) 大東市史（近現代編）、1980.3 (2) 創立四十周年誌、大阪交通学園、1968.11 (3) 学校法人大阪産業大学五十年史、1980.11 (4) 学園創立 90 周年記念誌、みちしるべ、2018.11 (5) 土地台帳 (6) 学園創立 70 周年記念誌、わだち、1998.10 (7) 大阪陸上高等學校十周年記念誌、1993.8



(8) 5階の解体が終わる  
[2024.12.2]



(9) 4階の解体が終わる  
[2024.12.6]



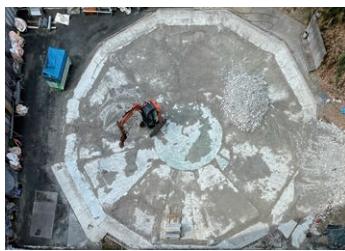
(10) 3階の解体が終わる  
[2024.12.11]



(11) 2階の解体が終わる  
[2024.12.16]



(12) 2号館の1階床だけが残る  
[2025.2.5]



(13) 正 12 角形の軌跡  
[2025.1.29]



(14) 更地になった2号館と3号館  
[2025.4.15]



#### (15) 模型で在りし日の記憶を留める2号館

写真9 2号館の変遷と解体の様子－2

# 世界中から 厳選されたコーヒーを 確かな技術で提供

有限会社 新田珈琲

取締役社長 新田 和雄さん (H8 情報)  
新田千香子さん (H10 経済)



コーヒーは、世界中で愛される飲み物の一つで、その起源はエチオピアにあると言われ、現代では、コーヒーは日常のひとときを彩る大切な存在となっています。

今回は、福井県敦賀市でコーヒー専門店「新田珈琲」を経営されている会員をご紹介します。

## お客さまの一杯の幸せのために

敦賀市は、古くから港町として発展し、鉄道と物流の拠点としても知られています。2024年3月16日には北陸新幹線が開業し、関東圏からのアクセスが向上。観光地としての注目も一層高まっています。

そんな敦賀で、長年地元の人々に親しまれているのが、1940年創業の「新田珈琲」です。現在は3代目として、新田和雄さんと千香子さんが力を合わせ、焙煎・抽出・販売に日々取り組んでいます。

和雄さんは大学卒業後、大阪のソフトウェア開発会社でシステムやWeb、ゲーム制作の仕事に従事していましたが、結婚を機に敦賀へ帰郷し、家業を継ぐ決意をされました。現在は、焙煎や抽出の技術を磨き続け、コーヒーの抽出競技であるJHDC（ジャパン ハンドドリップ チャンピオンシップ）では、史上初の2連覇を達成するなど、数々の実績を残されています。

一方、千香子さんは結婚当初コーヒーに関して全くの未経験でしたが、和雄さんとともに一から学び、多くの資格を取得。風味の判別競技であるJCTC（ジャパン カップティースターズ チャンピオン

シップ）では、日本チャンピオンの座に輝きました。現在では、生豆の選定から品質管理、焙煎、店頭での抽出・接客に至るまで、店舗運営のあらゆる面に携わっています。

日々研鑽を重ね、夫婦で日本チャンピオンのお店として、地域の魅力発信にも取り組まれています。

今後は、多様な販路の開拓や、コーヒー文化のさらなる発信にも力を入れていくこと。敦賀の魅力をコーヒーとともに世界に伝えていく、その取り組みに大きな期待が寄せられています。

## 新田和雄さんの資格

J.C.Q.A.認定コーヒー鑑定士 #18 (2015)

J.C.Q.A.インストラクター講師 (2023 -)

Q Arabica Grader (Qグレーダー) (2019 -)

ジャパンハンドドリップチャンピオンシップ

(JHDC2023 & 2024) 優勝 史上初2連勝

## 新田千香子さんの資格

J.C.Q.A.認定生豆鑑定マスター (2016)

Q Arabica Grader (Qグレーダー) (2019)

ジャパンカップティースターズチャンピオンシップ

(JCTC2018) 優勝



## 有限会社 新田珈琲

福井県敦賀市本町 1-11-3 TEL.0770-22-0298

営業日は Web サイトでご確認ください

<https://nittacoffee.com/>

# 赤いランプのJR最終列車

## ～北陸本線金沢発・福井行き378M

今年は昭和100年に当たるそうですが、中学生当時「汽笛一声新橋を～」以来の鉄道100年の節目で、それに因んだ民放版の大河ドラマ「大いなる旅路」が放映されていました。明治から昭和に至る鉄道一家3代を描いた物語で、大の鉄道ファンであった私はその物語に感激し、鉄道マンになりたい！という思いが胸にあふれ、前身が鉄道学校たる本学への進学を決めた原点となりました。当然の如く鉄研の門を叩き、在校中は環状線京橋駅で学生班としてホームでの“押し込み”（強盗にあらず：笑）に精を出し、休暇時期には郷里、金沢駅で臨雇駅員として勤務。その甲斐あってか卒業後、過年度採用という形で念願の国鉄職員となり、貨車の入換等を行う構内係として国鉄マンの第一歩を踏み出しました。24歳で念願の車掌となり特急「雷鳥」等、北陸本線の看板列車にも乗務することができました。

民営化という一大改革を経たのち、旅行会社への出向や直営飲食店舗への配置転換も経験しながら車掌に復帰後、運転士への転科を勧められ41歳にしてハンドル人生を歩むことになり、大勢の旅客の命を預かる大変な職場故、日々の安全運転に心血を注ぎました。運転士勤務24年の間に、三つの忘れられない思い出があります。一つは2005年に発生したあの“福知山線脱線事故”。乗務後に一報を聞きただ唖然。運転士の基本は＜信号を守り、速度・時刻を厳守、決められた停止位置に無衝動で正確に止める＞これが当然の事。それが守られていなかつた事が残念至極です。

二つ目は＜トワイライト・エクスプレス＞最終列車の、敦賀～金沢間のハンドルを握った事。牽引する客車に衝動を与えず、金沢駅ホームの停止位置にピタリと停めた時の感動は今でも脳裏に浮かびます。

そして三つ目、新幹線敦賀開業を潮目にして退職を決めた私が、区長のはからいによってJR北陸本線としての最終運行列車になる、金沢発福井行き378M（列車番号）を担当する事になり、運転士としての花道を飾る事が叶った事。当日金沢駅は勿論、停車する各駅で大勢の沿線の方々や鉄道ファンらの暖かい言葉とカメラの放列を受け、一駅一駅丹念に停まりながら、最後の



安全運行に努めました。

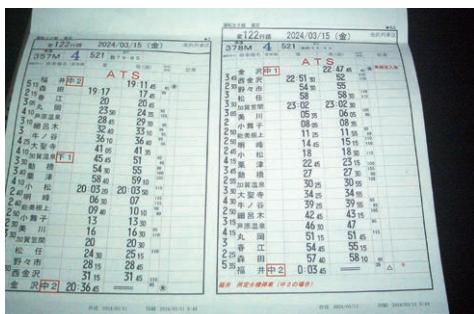
途中の小松駅では、鉄研当時の同期や後輩3名がはるばる大阪から餞乗車（冷やかし？苦笑）という嬉しいサプライズもあり、静かに福井駅に定刻到着、まさに鉄道人生の終着駅となりました。ホーム上ではサヨナラセレモニーという事で、TVカメラを筆頭に大勢の報道陣などで喧騒を極めており、乗務員への花束贈呈など、晴れがましくも少々面はゆい思いがしたものでした。その場で鉄研の同期と改めて再会し、旧交を温める事も叶いましたが、その折に伝えられた言葉が忘れられません。

福井駅到着前に女性車掌のアナウンスがあり（運転室では聞こえない）、ひとしきりJR北陸本線への長年の感謝を述べたのち、こう続けたそうです。「なお、この列車を担当しております運転士はこの運転を最後に43年間の鉄道員としての仕事を終える事になります。皆様どうか福井駅到着の際には、拍手を以てその労をねぎらってくださいませ……」これ会社仕込みのセレモニーの数倍良かったし、車内で聞いていて涙腺緩んだわ。大いなる旅路、ここに完結やね！

＜偉大なる平凡人たれ！＞これは創設者の瀬島源三郎先生による建学の精神ですが、偉大ではなくも平凡に勤め上げた我が鉄道人生に悔いなし！

追記 退職後、やはり2条のレールに未練が残るのか（笑）、縁あって地元のローカル私鉄である北陸鉄道のパート駅員として勤務する事になり、慣れない駅員業務をこなす日々を過ごしています。目前を通過する3セクとなったIRいしかわ鉄道の列車を眺め、後輩乗務員たちにエールを送りながら……。

岩木一哉（S55経営）



最終乗務列車 378M の時刻表

令和7年9月1日

大阪産業大学校友会  
代議員会構成員 各位

大阪産業大学校友会  
選挙管理委員会

## 告 示

### 任期満了に伴う「次期校友会会長候補者」の受付について

令和8年5月の第83回通常代議員会をもって現会長は任期満了となるので、本会役員選出規約第2条（会長選出）に基づき、次期校友会会長候補者の受付を下記の通り行います。

#### 記

1. 受付期間：令和7年9月19日（金）～令和7年10月10日（金） ※当日消印有効
2. 立候補者演説会：令和7年11月15日（土） 第8回幹事会
3. 選出：令和7年12月13日（土） 第9回幹事会
4. 任期：令和8年5月通常代議員会～令和11年5月通常代議員会
5. 資格：代議員会構成員でなければならない（役員選出規約第2条第3項）

※候補者は11月15日（土）と12月13日（土）の両日に幹事会の当該議題に出席いただきます。

令和7年9月1日

大阪産業大学校友会  
代議員会構成員 各位

大阪産業大学校友会  
会長 弓場 修治

## 告 示

### 任期満了に伴う「次期校友会幹事立候補者及び推薦候補者」の受付について

令和8年5月の第83回通常代議員会をもって現幹事は任期満了となるので、本会役員選出規約第4条（幹事選出）に基づき、次期校友会幹事の立候補者及び推薦候補者の受付を下記の通り行います。

#### 記

1. 受付期間：令和7年10月10日（金）～令和7年12月5日（金） ※当日消印有効
2. 選出：令和8年1月31日（土） 第10回幹事会
3. 任期：令和8年5月通常代議員会～令和11年5月通常代議員会
4. 資格：代議員会構成員並びに代議員経験者であること
  - (1) 幹事候補者は1名以上の代議員会構成員の賛同者を必要とする（幹事候補者届をご提出ください）  
※代議員会構成員：会長、副会長、幹事、代議員及び支部長
  - (2) 幹事の任期を満了する者は、その任期中の幹事会への出席状況などにより、幹事候補者となることができる  
(幹事候補者届をご提出ください)

大阪産業大学校友会  
正会員 各位

大阪産業大学校友会  
会長 弓場 修治

## 告 示

### 任期満了に伴う「次期校友会代議員候補者」の募集について

令和8年3月31日をもって現代議員は任期満了となるので、本会会則第18条（代議員の選出）に基づき、次期校友会代議員候補者の公募を下記の通り行います。

#### 記

1. 受付期間：令和7年12月 5日（金）～令和8年1月23日（金） ※当日消印有効
2. 選出：令和8年 2月21日（土） 第11回幹事会
3. 任期：令和8年 4月 1日～令和11年3月31日
4. 資格：正会員 会則第18条（代議員の選出）第1項に則る
  - (1) 校友会代議員候補者届には賛同者（正会員）1名の署名と捺印、推薦理由が必要です。
  - (2) 「校友会代議員候補者届」は校友会Webサイトからダウンロードできます。

### 会長、幹事ならびに代議員の職務内容について

- (1) 会長は本会の会務を総括する。
- (2) 幹事は各事業（総務部、運営事業部、広報事業部）を分担し、その事業の目的を達成するための会務を行う。他に、委員会（会則改正検討委員会、キャリア・サポート委員会、個人情報保護委員会、ホームカミングデー実行委員会など）に所属することもある。
  - ・幹事会：12回/年開催（予定）
  - ・総務部：幹事会の運営。議事録の作成。校友会会則・規約・規程の整備。事務局の運営に関する一般庶務。その他、事業部に属さない業務を行う。
  - ・運営事業部：代議員会・総会の企画・立案・運営、学生団体に対しての助成・表彰及びその他、校友会の活性化事業（支部活動、ホームカミングデー、入学式と卒業式お祝い、周年事業など）の企画と実施。
  - ・広報事業部：会報「凡友」の企画・取材・編集・発行。IT化の推進と会員に対する情報の発信。校友会Webサイトの管理と掲載記事の取材、編集を行う。
- (3) 代議員は、各年度および会員の代表であることを自覚して、以って代議員会の会務及び本会目的達成のための事業活動への参加等に努めるものとする。
- (4) 会務に関わる旅費等は「旅費規程」ならびに「旅費規程事務取扱細則」により支給する。
- (5) 幹事会、各部会、委員会ならびに代議員会はハイブリッド（対面&Web [Zoom]）で開催します。対応環境（パソコン、タブレット、WiFiなど）を有していることが望ましい。

【お問合せ・提出先】 大阪産業大学校友会事務室（高見）  
〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1  
E-mail jimukyoku@osu-koyukai.net  
電話：0120-84-3040（フリーダイヤル）  
FAX：072-875-0398

# 私たち、がんばりました！

## 硬式野球部

### 2025年春季リーグ戦で見事優勝！

2025年5月8日（木）、2025年春季リーグ戦（1部）優勝決定戦（阪神大学野球連盟）において、硬式野球部が関西外国語大学を8-0で破り、見事優勝しました！

17年ぶり11度目の優勝で、全日本大学野球選手権大会へは21年ぶり2度目の出場となりました。残念ながら、全日本大学野球選手権大会（東京ドーム）では初戦敗退となりましたが、産大らしい一致団結した野球で感動を与えてくれました。

野球部の皆さん、おめでとうございます！

野球部OB・野球部副顧問 辻 俊輝（H30商）

選手権大会では、校友会の皆様から多大なるご声援とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。残念ながら初戦敗退となりましたが、皆様の熱い応援が、選手たちの大きな励みとなりました。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。



全日本大学野球選手権大会（東京ドーム）



2025年春季リーグ優勝

## 日本拳法部

### 全国選抜大会でベスト16！

6月22日（日）に横浜武道館で開催された第38回全国大学選抜選手権大会において、本学日本拳法部が男子団体戦でベスト16に入る健闘を見せました。

男子団体戦は、昨年に続き優勝校・明治大学に敗れましたが、先鋒戦で一矢報いるなど、随所に健闘が光る試合となりました。

12月に開催される全日本学生拳法選手権大会に向け、チーム一丸

となってさらなる飛躍を目指します。

今後とも日本拳法部の応援をよろしくお願いいたします。



## 男子バレー部

### 16年ぶりに西日本インカレで優勝！！

2025年度第51回西日本バレー部大学男子選手権大会において、見事優勝を果たしました。

関西大学春季リーグを制して勢いに乗る大阪産業大学は、トーナメントを勝ち進み、見事に決勝戦も制覇！16年ぶり、通算3回目の優勝という輝かしい結果を収めました。

試合会場では、応援席から大きな声援が飛び交い、選手たちはその声に応えるかのように全力プレーを連発！チーム一丸となってつかみ取った栄冠です。

全日本バレー部大学男子選手権大会でもさらなる飛躍が期待されています。皆さんの応援が大きな励みとなりますので、これからもよろしくお願いします。



## モルック研究室

サークルを作って3年目ながら、現在部員は41名。2024年ジャパンオープン大会では下位トーナメントで見事、優勝しました。また愛媛県大会では堂々の3位に入賞。そして2024モルック世界大会in函館にも出場！モルックの本場・フィンランドやフランス、オーストラリアなど世界の強豪チームと参戦し、貴重な経験をしてきました。

モルックは木製のモルック（棒）とスキットル（ピン）という2つの道具で始めることができる気軽さが人気です。また体への負担も少ないので、性別や年齢、障害の有無に関係なく楽しめるスポーツです。



大阪産業大学モルック研究室では、大会で上位を目指し練習に励むかたわら、地域の方にモルックの楽しさを広げる体験会やボランティア活動にも積極的に参加して、地域社会とのつながりを育む架け橋となる活動も頑張っています。

## 2024年度 課外活動実績

情報提供=学生生活課 (2025年6月30日現在)

### ●サイクリング部

- \*第3戦 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ [2025/4/26・27] クラス3 優勝 梅本聖也、クリテリウム競技 クラス3 優勝 林慶真
- \* 2025 UCIシクロクロス世界選手権大会 (フランス・リーヴエン開催) [2025/1/31～2/2] 副島達海 男子U23カテゴリー日本代表
- \* 2024年UCIマウンテンバイクアジア選手権 [2025/5/8～12] 副島達海 男子U23個人カテゴリー優勝
- \*シクロクロス全日本選手権2024-2025(栃木県宇都宮市) [2024/12/15] 副島達海 エリート1カテゴリー 準優勝
- \*シクロクロス全日本選手権2024-2025(茨城県土浦市) [2024/10/6] 副島達海 エリート1 優勝
- \*第37回全日本自転車競技選手権 (マウンテンバイク(XCO)) [2024/6/6] 副島達海 男子U23カテゴリー 優勝

### ●硬式野球部

- \* 2025年阪神大学野球連盟春季リーグ戦 (1部) [2025/5/8] 優勝、第74回全日本大学野球選手権大会出場

### ●柔道部

- \*近畿ジュニア柔道体重別選手権大会 [2024/7/7] 田中心太 60kg 3位、田邊史郎 66kg 3位
- \*関西学生柔道体重別選手権大会 [2024/8/18] 坂東謙介 100kg 6位入賞、全日本学生柔道体重別選手権大会出場
- \*関西学生柔道優勝大会 [2025/5/25] ベスト8、全日本学生柔道優勝大会 (インカレ) 出場

### ●日本拳法部

- \*第37回全国大学選抜選手権大会 [2024/6/23] 女子ベスト8、男子ベスト16
- \*第27回西日本学生拳法選手権大会 [2024/4/27] 男子ベスト8
- \*第22回全国都道府県対抗日本拳法大会 [2024/8/4] 大阪府代表選手団体戦 成年女子の部 準優勝 開高千尋、土井唯香
- \*第15回 日本拳法四国総合選手権大会 [2025/5/4] 一般男子(有段)の部 優勝 田村虎太郎
- \*日本拳法 第33回春季大阪府民大会 [2025/5/11] 成年男子高段の部 3位 田村虎太郎、成年男子弐段の部 3位 倉石樹生、出口天明、成年男子初段の部 優勝 鈴木竣汰朗、3位 中村孝太
- \*第25回西日本学生拳法個人選手権大会 [2025/5/25] 段外の部 3位入賞 森太成
- \*第39回全日本学生拳法個人選手権大会 [2024/10/27] 体育会日本拳法部式段8位 土井唯香

### ●男子バスケットボール部

- \* 2024年度関西学生バスケットボール秋季トーナメント [2024/11/23～12/8] 優勝
- \*関西学生バスケットボールリーグ戦 [2024/9/7～10/6] 3P王 松浦奏斗
- \*第52回関西学生バスケットボール選手権大会 [2025/4/26～5/3] 3P王 松浦奏斗

### ●スキー競技部

- \*第67回京都府スキー選手権大会 第103回全日本スキー選手権大会 京都府予選会 第47回京都府民総合体育大会スキー競技会 [2025/1/4] 男子回転 3位 山口侑利
- \*第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会島根県予選会

[2025/1/11] 成年A 1位 佐々木康汰

- \*秩父宮杯・秩父宮妃杯 第98回全日本学生スキー選手権大会 [2025/2/18～23] 男子2部クラシカル15km 1位 宮入俊輔、男子2部フリー10km 2位 宮入俊輔、男子2部クラシカル15km 8位 稲田結矢、男子2部リレー4位 (藤沢樹、宮入俊輔、稻田結矢)
- \*2025年度第68回春期季節外(駿伝)競技会 [2025/5/25] Aチーム第4位 4.0km×4 男子 (寺島光太朗、宮入俊輔、稻田結矢、斎木鳳)

### ●空手道部

- \*第57回関西学生空手道選手権大会 [2024/4/28] 男子個人組手一67kg 5位 安井楽斗、女子個人組手一50kg 5位 池田愛音
- \*第68回全日本学生空手道選手権大会 [2024/7/6・7] division2 女子個人組手 準優勝 池田愛音
- \*第13回関西学生空手道オープントーナメント [2024/12/14] 男子個人形 ジュニア 2位 吉田真輝人

### ●アーチェリー部

- \*第78回兵庫県民スポーツ大会 [2024/5/26] アーチェリー部 3位 田口慎之助

### ●弓道部

- \*第55回大阪府学生弓道選手権大会 [2024/5/12] 個人戦 3位 井出宣篤

### ●剣道部

- \*第72回全日本学生剣道選手権大会 [2024/10/14] ベスト8

### ●少林寺拳法部

- \*大阪府民大会 [2024/7/21] 一般女子単独の部 5位 岡田菜心美

### ●テコンドー部

- \*第18回全日本学生テコンドー選手権大会 [2024/9/14・15] キヨルギ男子一54kg級 2位 大原隆世、キヨルギ男子一68kg級 1位 鶴岡里、キヨルギ男子一80kg級 2位 西谷成真、キヨルギ女子一53kg級 3位 渡辺紗織
- \*第18回全日本テコンドー選手権大会 [2024/12/8] キヨルギ男子一68kg級 1位 鶴岡里、キヨルギ男子一54kg級 2位 大原隆世
- \*ユニアーバーシアード日本代表選考会 [2025/4/26] 男子一54kg級 優勝 大原隆生、男子一63kg級 優勝 鶴岡里、女子一53kg級 3位 香山美紀

### ●陸上競技部

- \*2024関西学生陸上競技種目別選手権大会 兼 第46回関西学生混成選手権大会 [2024/10/16～19] 男子200m準決勝出場 岡田聖大、男子400mH準決勝出場 鈴木仁

### ●体操競技部

- \*第67回関西学生体操選手権大会 [2025/4/26・27] 女子種目別 段違い平行棒 6位入賞 中尾うらん

### ●男子バレーボール部

- \*RIGAVIL CUP 2025(関西/バレーボール連盟男子春季リーグ戦) [2025/4/12～5/18] 優勝
- \*2025年度第51回西日本バレーボール大学男子選手権大会 優勝 [2025/6/26～6/29]



男子バレーボール部

## アメフト部が 米国イリノイ大学へ研修に！

アメリカンフットボール部ライオンズの4回生は、西條監督（1990年卒）引率のもと米国イリノイ大学（昨年度全米16位）に2025年3月27日より2週間、毎年恒例の研修に行きました。

アメフトでは今年の戦略戦術が他に漏れるのを防ぐ為、なかなか見学が出来ませんが、イリノイ大学のブレッドヘッドコーチ（監督）と当校の西條監督が30年以上の友人で、信頼関係もあり、ミーティングや練習にも参加させて頂きました。学生には他の大学では味わえない大変貴重な体験になったと思います。ブレッド氏（米プロフットボールのコーチの経験ある実力者です）からは多くの動画データまで頂き、今後の練習に応用していきます。

アメリカではより安全なスポーツと言う事で、毎年ルール変更や防具の改良が行われています。その為、練習方法も変わります。ライオンズでもより安全にと言う事をテーマにできる限り最新の練習を取り入れています。もちろん、必ず授業に出席する。4年間で卒

業する立派な社会人になる事を目標に、日々努力をしています。今後ともよろしくお願い致します。

現在、日本で当クラブほど米国の大学との交流が有るチームはございません。今回も社会人チャンピオンのパナソニックから4名と早稲田大学から3名同行したいとの申し入れもあり一緒に参加いたしました。

（福田元総監督）



### ご報告

## 全日本学生剣道優勝大会出場！

第72回全日本学生剣道優勝大会は、令和6年10月14日にAsueアリーナ大阪（大阪市中央体育館）にて、全国の地区予選を勝ち抜いた64大学の出場により開催されました。

本学は、関西大会においてベスト8に入賞し、次年度のシード権を獲得しての出場となりました。

試合は、初戦で関東地区代表の東京農業大学に1勝2敗で敗退しましたが緊張感のある充実した試合内容でした。今後とも稽古に精進し、連続出場を目標に頑張ります。

校友会の皆さんからのご声援をよろしくお願い申し上げます。

（剣道部監督 北村明彦）



あらゆる道路環境をサポートします  
**HIRANO**

舗装・土木・道路維持管理・アスファルト合材販売  
株式会社 平野組 代表取締役 平野 勝也

〒671-1102 兵庫県姫路市広畠区蒲田五丁目1715

TEL : 079-239-4804 / FAX : 079-239-1264

URL : <http://www.hiranogumi.jp>



@HIRANOOGUMI\_OFFICIAL

## 電話と奇縁

「絵画の個展を開くから観に来てくれないか？」

私が学生時代に大阪の「白馬スキー研究会」で出逢った米子在住の方からの電話だ。当時は毎年11月になると立山の室堂で初滑りをして、正月は白馬村のホームゲレンデ「まきよせスキー場」で過ごし、5月の連休に再び立山での滑り収めでシーズンを終えていた。大企業で活躍されていた方々とたくさんのご縁を頂き、多くを学ばせて頂いたかけがえのない会であり、今なお「忘年の交わり」が続いている。

米子に降り立ち、鳥取県支部の市会議員をされている田村君の顔が浮かび、ご紹介したい思いもあり連絡するとタイミングもよく市役所を訪問しました。

イヤー！広くて立派な部屋ですね！ 米子市議会の広い部屋の大きな机には「副議長 田村謙介」の名札がある。石破総理の地元でもあり近々に面談予定とのことで、仲間の活躍ぶりが嬉しくなりました。公共の為に汗されている顔です。心の鑿のみが彫らせたのでしょうか？

お昼になり私が希望の「蕎麦屋」の話をするとよく知つておられ、昔お会いした店主は90歳を過ぎて今なお山の中で地酒造りを若い方々に伝授されておられるところで驚きました。



さらに…！！ 目的の絵画の個展の話をするとき「その方は存じあげています！」なんと共通の知人でした。まさに「縁尋機妙 多遭聖因」です。

想い出に残る旅となり、校友会がなければ叶わぬ縁に改めて感謝！です。「酒を捉るには須らく、韻友と結ぶべし」拘りのそばと地酒での再会が楽しみです！！

(2025年5月 関東支部・井上静也)

## 寄稿

## 変わらないロッカーと迷ってしまった校内

私は1996年3月に土木工学科を卒業した。令和6年5月、大学を訪れる機会に巡り合い、約30年ぶりに大学を訪問した。校内は変わっており、迷路のようにいや、近代的な大学校舎となっており、新鮮を感じた。とても懐かしかったのは、4年間毎日通った7号館である。苦戦した測量実習のレポート提出用のロッカーは、当時と同じ位置で同じ大きさであった。ロッカーを見つめていると「待ってるよ。また来てね。」と声をかけてくれた思いがし、僕は「また来るよ。」と伝えて7号館を後にした。そんな私は今香川県で県立高校の教員をしている。

前川宗正 (H7土木)



産業機械の設計、省力化装置の開発、製作の全工程を自社にて行うエンジニア集団です。

**培ってきた  
機動力と  
アイデア、  
高い技術力。**

New energy  
新エネルギー

Work electrical equipment  
電気設備工事

Mechatronics  
メカトロニクス

Foodtech  
フードテック

Electronics  
エレクトロニクス

Security camera  
セキュリティーカメラ

株式会社イトデンエンジニアリング 姫路市西庄甲155-1  
TEL:079-292-4164 FAX:079-292-3704

# 卒業生子女特別入学試験・入学検定料免除制度のお知らせ

## 卒業生子女特別入学試験・入学検定料免除制度のお知らせ

受験を控えた子女をお持ちの校友会員の皆様へご案内します。

卒業生の子女を対象に2種類の優遇制度があります。

### A.卒業生子女特別入学試験（入学試験方法：前期・後期）

### B.各種入学試験 入学検定料免除

優遇制度を受けるには校友会事務室へ事前に「入学検定料免除申請書」を提出する必要があります。

#### 適用対象

本学の卒業生の子女（卒業生の子、兄弟姉妹および孫）に限る

※本学の卒業生とは、大阪産業大学大学院、大阪産業大学、同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す。

#### 申請方法

##### 【準備するもの】

①入学検定料免除申請書 下記からダウンロードしてください。

②卒業生と受験生の続柄を証明する書類（それぞれの健康保険証のコピー、住民票、戸籍謄本等）

上記の書類①、②を大阪産業大学校友会 事務室へ郵送してください。

▼入学検定料免除申請書はこちらから

<https://www.osu-koyukai.net/jimukyoku/11261161efae7865a33c1ce8f1625f8507d5ea76.pdf>



#### 出願方法

校友会事務室へ申請した後、校友会事務室から校友会パスワードをメールでお知らせいたします。

出願は、本学Webサイトの「WEB出願」から出願期間内に登録してください。登録の際、個人情報入力画面の「校友会・後援会」欄に校友会パスワードを入力することで入学検定料が免除となります。

※「校友会・後援会」欄に校友会パスワードを入力して出願登録を完了した場合でも、出願一覧での表示が「未決済」となり、  
入学検定料の金額が表示されたままとなります。本申請書(証明書類含む)を受領した時点で「決済完了」と変更されます。

### 2026年度入試（概要）

#### ■主な入試日程

※卒業生の子女（子、兄弟姉妹および孫）の方は、卒業生子女入試を含む、下記の入学試験すべての入学検定料が免除されます。校友会事務室まで必要書類（入学検定料免除申請書と続柄を証明する書類）を提出してください。

入学試験方法			試験日	出願期間	合否発表
子女入試	卒業生子女特別（前期）	【専願】	9/20(土)	9/1(月)～9/10(水)	消印有効 11/1(土)
	卒業生子女特別（後期）		12/14(日)	11/10(月)～12/3(水)	消印有効 12/26(金)
AO入試	AO（前期）	【専願】	9/27(土)	9/1(月)～9/16(火)	消印有効 11/1(土)
	AO（中期）		12/20(土)	11/10(月)～12/3(水)	消印有効 12/26(金)
	AO（後期）		3/12(木)	2/18(水)～3/2(月)	消印有効 3/14(土)
公募推薦入試	公募推薦（前期）	【併願】	11/15(土)・16(日)	10/9(木)～11/5(水)	消印有効 12/1(月)
	公募推薦（後期）		12/13(土)・14(日)	11/10(月)～12/3(水)	消印有効 12/26(金)
一般入試	一般（前期）	【併願】	1/31(土)・2/1(日)・2(月)	12/19(金)～1/21(水)	消印有効 2/16(月)
	一般（中期）		2/28(土)	2/2(月)～2/17(火)	消印有効 3/11(水)
	一般（後期）		3/7(土)	2/18(水)～2/25(水)	消印有効 3/14(土)
共通テストプラス	大学入学共通テストプラス方式（前期）	【併願】	(一般入試と 大学入学共通テストの 受験が前提になります)	12/19(金)～1/21(水)	消印有効 2/16(月)
	大学入学共通テストプラス方式（中期）			2/2(月)～2/17(火)	消印有効 3/11(水)
	大学入学共通テストプラス方式（後期）			2/18(水)～2/25(水)	消印有効 3/14(土)
大学入学共通テスト利用入試	大学入学共通テスト利用（5教科型）	【併願】	(本学独自の入学試験は 課しません)	12/19(金)～1/26(月)	消印有効 2/16(月)
	大学入学共通テスト利用（前期）			12/19(金)～1/21(水)	消印有効 2/16(月)
	大学入学共通テスト利用（中期）			2/2(月)～2/17(火)	消印有効 3/11(水)
	大学入学共通テスト利用（後期）			2/18(水)～2/25(水)	消印有効 3/14(土)

詳細は、入試ガイド（デジタルパンフレット）をご確認ください。

[https://edu.career-tasu.jp/p/digital\\_pamph/frame.aspx?id=7535800-2-56](https://edu.career-tasu.jp/p/digital_pamph/frame.aspx?id=7535800-2-56)



## A.2026年度 卒業生子女特別入学試験のご案内

卒業生子女特別入学試験で合格された入学者に、校友会からお祝い金 **10万円** を贈呈いたします。

### 1.出願資格（次の各項に該当する者）

- (1) 本学の卒業生の子女（卒業生の子、兄弟姉妹および孫）に限る
- (2) 高等学校を2026年3月卒業見込みの者
- (3) 高等学校調査書の全体の学習成績の状況が「3.0」以上の者
- (4) 本学専願者に限る

■外国人留学生の方は、外国人留学生を対象とした入学試験を実施しています。

### 2.募集定員・出願期間・試験日

学部	学科	定員	出願期間		試験日	
国際学部	国際学科	1名	【前期】 2025年 9/1(月) ～ 9/10(水) 消印有効	【後期】 2025年 11/10(月) ～ 12/3(水) 消印有効	【前期】 2025年 9/20(土)	【後期】 2025年 12/14(日)
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	1名				
経営学部	経営学科	3名				
経済学部	経済学科	1名				
情報デザイン学部	情報システム学科	1名				
建築・環境デザイン学部	建築・環境デザイン学科	1名				
システム工学部	システム工学科	2名				

【注意】経営学科、経済学科の一部コースについては、募集がありません。

### 3.選考方法

選考方法	配点	総合点	試験時間	試験会場
小論文	100点	200点	11:00～12:00	本学（中央キャンパス）
面接	100点		13:00～	

○詳細は、入学試験要項をご確認ください。

[https://edu.career-tasu.jp/p/digital\\_pamph/frame.aspx?id=7535800-2-61&FL=0](https://edu.career-tasu.jp/p/digital_pamph/frame.aspx?id=7535800-2-61&FL=0)



## B.各種入学試験 入学検定料免除のご案内

卒業生子女の方を対象に大阪産業大学が実施する学部入学試験の入学検定料を免除いたします。

### 免除される検定料

○学部の入学試験 [Web出願 30,000円]

○大学入学共通テスト利用入学試験 [Web出願 10,000円]

※2回目以降の入学検定料免除はその都度、申請書の提出が必要です。

### 入学検定料免除制度に関するお問い合わせ

大阪産業大学校友会事務室 フリーダイヤル 0120-84-3040

e-mail [jimukyoku@osu-koyukai.net](mailto:jimukyoku@osu-koyukai.net)

入試に関するお問い合わせは、本学入試センターへ  
大阪産業大学入試センター TEL 072-875-3001(代)

### Web出願について

大阪産業大学のWebサイトより24時間出願が可能です（出願期間最終日は18時00分まで）。

### Web出願サイト

[https://www.osaka-sandai.ac.jp/admission/web\\_application.html](https://www.osaka-sandai.ac.jp/admission/web_application.html)



## 支部レポート

### 北海道支部



令和7年9月20日、北海道支部総会を函館で開催いたしますので、多数の参加をお待ちしております。

札幌丘珠空港は、札幌市東区にある地方空港です。道内の利尻・女満別・中標津・釧路・函館の他、近年は三沢・秋田・新潟・松本・静岡・名古屋（小牧）にも乗り入れています（松本・静岡・名古屋は4月～10月、ジェット機）。空港まで札幌中心部から30分弱で到着し、機材やターミナルビルもコンパクトな為、乗り降りもスムーズなので利用客が急増しています。近い将来滑走路の延長、ターミナルビルの増築、機材の大型化、通年運航も予定されています。近くには公園等がたくさんありますが、中でもイサムノグチが監修したモエレ沼公園がおすすめです。標高62mのモエレ山（人工）・ガラスのピラミッド・野球場・テニスコート等の施設があり市民の憩いの場となっております。

札幌市内でも北海道らしさを感じられるところが沢山ありますので、ぜひお立ち寄り下さい。  
(副支部長 北野和彦)

### 関東支部 2025.3.15 日比谷松本楼



2025年3月15日（土）に関東支部総会を日比谷松本楼で開催しました。初参加者6名を含め38名で今年も三次会まで盛り上りました。支部総会は関東在住のOBの為の出逢いと再会の気楽な会です。来年は3月14日に開催予定です。

また、OBの落語会をご案内します。

1) 8月11日にはOBの笑福亭松喬師匠が横浜振わい座（<https://nigiwaiza.yafjp.org/>）に出演されました。

2) 9月25日には笑福亭喬若さんの落語の独演会（浅草：木馬亭）が開催されます。

ご一報頂ければチケットの準備も致します。是非参加して英気を養ってください。（支部長 井上静也）



### 埼玉県支部 2024.10.26 大宮キッチン



梶谷幹事をお迎えし、大阪泉州支部の秋田様にもご参加いただき、厳かな雰囲気の中にも和やかさのある総会、楽しく賑やかな懇親会を開催することができました。

「大宮キッチン」は、洋食の創作料理で、洒落たお店です。たまにはこうした空間で、少し雅なひと時を味わっていただければと思いました。

初参加の会員が3名いらっしゃったほか、久しぶりにご参加いただいた先輩方のお元気なお顔を見る事ができました。

埼玉県支部は、平成7年の設立以来、29年間にわたり連続して支部総会を開催してまいりました。次回、令和7年度の総会は30周年という大きな節目を迎えます。この節目にこれまでの歩みを振り返るとともに、次なる40周年という目標に向けて、支部のさらなる発展に尽力してまいります。

令和7年度の総会は、10月頃の開催を予定しております。会員の皆さま、ご参加を心よりお待ち申し上げております。

(支部長 高橋正秋)

### 新潟県支部 2025.6.6-7 佐渡ヶ島



新潟支部総会を世界遺産佐渡ヶ島で開催しました。民謡相川音頭で踊り流す「宵之舞」が行われ、ぼんぼりの明かりで幻想的に照らされた江戸時代の通りを踊り手がしなやかに舞ながら進んでゆきます。宿に帰り、総会を終え、関東支部の井上さん、新潟支部の近藤先輩のご講義を聴きながら眠りに就きました。翌日、外海府の海岸美は素晴らしい。佐渡-大野亀、島に初夏の訪れを告げるカンゾウが咲いています。来年は、会員の方のご夫人が名手である「綾子舞」を見学の予定です。  
(支部長 南波寿一)

## 富山県支部 2024.10.12 パレブラン高志会館



令和6年10月12日（土）に、第17回富山県支部総会および懇親会を、パレブラン高志会館で開催いたしました。寶藏幹事にご臨席を賜り、大学の状況や校友会などのお話をいただきました。また十数年ぶりに関東支部・井上静也支部長も来県され、華を添えていただき、他県支部会等々のお話（時代の変化に応じた話）をいただき、大変勉強になりました。

総会では役員改選を行いました。新支部長には和泉昭弘（S36交機）、次の校友会代議員には大西正紀（H11短自）に就任してもらい、富山県支部も若き精鋭者に引継ぐ事を進めています。出席者における近況報告では、大変話が弾み、予定時間を大幅に超えての盛況ぶりでした。最後に寶藏幹事から富山県支部への万歳をいただき、楽しく有意義な会を閉会いたしました。参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。

（支部長 朝倉秀芳）

## 静岡県支部



今年の春は8種類の野菜を植えました。①ミニトマト：トマトが赤くなった時に雨が多いと実が割れるので雨除けを設置しました。まだ青いですが鈴なりの写真です。②枝豆：ビールに最高です。野菜の肥料3要素（窒素（葉）・リン酸（実）・カリウム（根））です。枝豆に窒素は不要です。花が咲いたら水を切らさずにリン酸（実）肥料も与えます。③いんげん豆：肉など巻いて食べるとおいしいです。④かぼちゃ：現在8個ほど空中栽培中です。⑤米ナス：ずんぐりとしたナスがいっぱい収穫できます。⑥トウモロコシ：肥料食いの王様です。多くの肥料が必要です。肥料を与えたので高さ2mぐらいに成長しました。害虫のアワノメイガに注意が必要です。⑦落花生：花が咲いたらそこから地中にもぐります。そのため土の表面を柔らかくしてあげます。⑧サツマイモ：肥料は余りいません。特に窒素（葉）を与えると蔓ボケになります。皆様も挑戦してみては如何でしょうか。

（副支部長 亀沢 隆）

## 滋賀県支部 2025.2.1 クサツエストピアホテル



2025年2月1日（土）、滋賀県支部総会並びに懇親会をクサツエストピアホテルにて開催しました。弓場会長をはじめとし、各支部長、各支部役員及び滋賀県支部役員・会員総勢30名にて開催いたしました。

今回は冒頭に、昨年11月にお亡くなりになられた、故柴原相談役に哀悼を込めて全員で黙とうを捧げ、故人のご冥福をお祈りいたしました。故柴原相談役は、滋賀県支部の創設時のメンバーの一員であり、滋賀県支部長を経て、本部の副会長を務められ活動されているさなかに、亡くなれたことは非常に残念なことがあります。

その後総会に引き続き今回は講演会の代わりに、滋賀県支部の中井芳蔵氏が令和3年春「瑞宝単光章」を受章されたことを記念しまして、ご本人による受章内容等のご挨拶をいただきました。懇親会も時間がたつにつれ、話も弾み熱気に満ちた総会となりました。今後とも滋賀県支部の活動にご協力をお願いいたします。

（支部長 奥村富美雄）

## 京都府支部 2024.7.20 からすま京都ホテル



令和6年7月20日（土）、通常総会を「からすま京都ホテル」にて開催しました。京都府支部より34名、弓場会長、大前幹事、近隣支部より役員の方々総勢58名の出席を頂きました。

大石前支部長を偲び、黙とうを捧げました。令和5年度事業報告、会計報告、会計監事より監査報告後、議案の審議後承認をいただきました。令和6年度の活動計画案・令和6年度予算案の承認をいただき、総会を閉会しました。

次に、本学スポーツ健康学部・露口准教授より「足は健康のバロメーター」と題する講演をいただきました。

弓場会長より本学の状況と今後の思いをお話し頂き、滋賀県奥村支部長による乾杯の発声で懇親会が始まり、賑やかに歓談を楽しみ、「お持ち帰りグルメ抽選会」で盛り上がりしました。京都府支部伝統の華やかな総会を開催でき、役員一同心より喜んでいます。

（副支部長 永嶋徳美）

## 支部レポート

### 北大阪支部

2024.10.27 万博記念公園バーベキューコーナー



第7回総会集合写真（万博記念公園にて）

2024年10月27日（日）午後1時から、万博記念公園バーベキューコーナー「B-Base」にて北大阪支部第7回総会を開催し、各議案については原案通りご承認を頂きました。今回の総会は、若い会員の参加を期待して万博記念公園でのバーベキュー大会としました。加えて会費を安価に抑えてご家族にも参加を促すこととしました。結果、会員のご家族9名、各支部からのご来賓の方を含め、出席者数は合計40名となりました。秋晴れの下、校友やご家族と交流できたことに深く感謝致します。

2024年11月3日（日）阪駒祭にてお米、野菜などを安価に販売しました。用意した品物は完売することができました。

2025年3月22日（土）池田市内の八坂神社にて第2回「子どもと縁日」に参加し、昨年に引き続きぜんざいを販売しました。

地道にこつこつと、地元に根付く校友会活動にしたいと取り組んでいます。  
(支部長 西野 渉)

### 大阪市支部

2025.6.28 イタリアン・クラシコ



「どうしたらより多くの会員の方に参加いただけるのだろうか？」というテーマのもと、今年は去年以上に初参加の会員に来ていただきたい、という役員の想いで会場選びや総会・交流パーティの構成にも工夫を凝らしてみました。

その結果、参加いただいた会員総数35名、うち15名の会員が新たに参加してくださいました（うれしい！！）。また、去年初めて参加いただき、今年2回目という会員もいらっしゃいました。パーティでは、坂上英雄（S53交機）さんと神前信幸（S53交機）さんとの「ぶっちゃけ友情物語」のトークを、興味深く聞き入っていました（写真-右から坂上さん、神前さん）。



まだまだ、多々反省点もありますが、来年は参加会員数をもっと増やそうという意気込みで、役員一同頑張ります。ご支援とご協力よろしくお願ひ致します。  
(副支部長 渡邊彰宏)

### 大阪北河内支部

2024.9.1 杉・五兵衛



◆第39回大阪北河内支部総会 2024年9月1日（日）に枚方市杉貴谷の「杉・五兵衛」で開催し、参加者は総勢44名でした。

◆大学祭「阪駒祭」への出店 11月2日（土）と3日（日）開催の「阪駒祭」には校友会テントにて「町の喫茶店」を出店し、珈琲と紅茶、各種ケーキ、当てもとのポップコーンを販売しました。

◆役員会 役員会では、支部の行事やスケジュール、準備内容などについて話し合って決めています。年に一度開催する総会の案内状発送（約6,000通）は、往復ハガキにタックシールを貼り、ハガキを折り曲げて発送しています。2024年から支部のLINEグループを作ったので、役員会の議題を事前にPDFで送って考えてもらい、行事当日の写真やPDFの議事録、イベントによる出欠確認なども全員で共有しています。新年会は、2025年1月12日（日）にダイナミックキッチン&バー燐-SUN-（京橋OBPのMIDタワー38F）で開催し、3月30日（日）には星田でお花見会をしました。  
(事務局 福井義員)

### 大阪泉州支部

2025.5.11 ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺



2025年5月11日（日）、第27回大阪泉州支部総会及び懇親会をホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺にて開催しました。当日は大学より小川学長はじめ、弓場会長にも出席頂きました。また近隣支部より支部長はじめ幹事の方々にも多数ご臨席を賜りまして有難うございました。今回はQRコードにて出欠の連絡を頂きました。137名の回答者で26名の出席者、合計51名の出席者でした。また4名の初参加の方が来年も参加しますとの事で、来年は更に増える事を期待しています。また講演会では、堺観光ボランティア協会の小川様に『環濠都市堺の魅力』と題しても興味深い内容で参加者からは大変良かったと聞いています。今年は50年ぶりに『大阪関西万博』が開催され、会員の方で出展している企業様もありました。大阪及び関西の活性化に校友会設立55周年記念事業として、USJにて開催される事で若い世代の方達に校友会を身近に感じて頂ければ幸いです。

(支部長 林田慶弘)

## 兵庫県北支部 2025.6.14 浜坂温泉「魚と屋」



当曰は、弓場会長、大前幹事を始め、近隣各支部より支部長・役員12名の方にご臨席を頂きました。大廣幹事の司会で開会し、足立支部長の挨拶、弓場会長に来賓祝辞を頂き、総会議事に入りました。森幹事を議長に選出し、第1号議案～5号議案まで審議、可決されました。その後、足立支部長からの提案で、関西万博2025の入場方法、予約の仕方、有効なパビリオンの見学の仕方の勉強会を実施しました。3時以降の夜間の部（安いし電飾も楽しめる）も、良いと意見を頂きました。

懇親会は足立嘉正事務局長の進行で、関東支部井上支部長の力強い乾杯の発声で幕が開きました。兵庫県北支部は遠方の方が多いため宿泊での開催となっています。食事は海の幸が多く、美味しかったです。足立支部長の中締めで終了しました。

今回は、会員の地元で若手会員1名を勧誘し参加頂きました。幹事に推薦しています。15日は、兵庫県西支部の総会があるため、各自流れ解散しました。

（支部長 足立喜信）

## 兵庫県東支部



歴史的な発祥地（川西市）を紹介します。

「三ツ矢サイダー」誕生から140年前の明治17年、現在の川西市平野地区で炭酸水「平野水」の製造の開始。その後「三ツ矢シャンパンサイダー」などを経て「三ツ矢サイダー」が生まれました。

大正2年、現・川西能勢口から現・一の鳥居駅の間に路線引き込み線が有り、サイダーを積み卸していました。能勢口駅（現・川西能勢口駅）から国鉄池田駅（現・JR川西池田駅）を経由し、国鉄（現JR）に積替えて全国出荷されました。

三ツ矢サイダーの由来は、清和源氏にあります。伝承では、清和源氏の祖とされる源満仲公が、築城に当たり住吉大社に祈念した所「矢を打ち、落ちたところがふさわしい」とお告げがありました。放った矢は、多田沼をねぐらとし、悪行を働いていた九頭龍に命中。神話の通り、多田の地を構えました。その際、落ちた矢を探し当てた男に「三ツ矢」の姓と三本の矢羽の紋をあたえたそうです。

市の産業や歴史と深い縁のある三ツ矢サイダー。大正時代には海外にも輸出され、工場は「東洋一」とうたわれるようになりました。昭和42年に閉鎖されるまで、三ツ矢ブランドの成長を支えました。

（前支部長 山田卓雄）

## 兵庫県西支部 2025.6.15 ホテル日航姫路



6月15日（日）、兵庫県西支部総会が盛大に開催されました。来賓を迎える、支部会員が多数出席し、令和6年度の活動報告、会計報告、次年度の活動・予算計画、役員改選が滞りなく行われ、支部の健全な運営と今後の方向性が確認されました。総会後は懇親パーティーを開催。校友同士の交流が活発に行われ、世代を越えたつながりが生まれる貴重な機会となりました。会場では約600年の伝統を誇る播州地方の手延素麺「揖保乃糸」が出席者に贈呈され、地域の誇りと文化が紹介されました。世界遺産姫路城に限らず、瀬戸内の海の幸を活かした穴子料理、塩づくりの歴史が息づく赤穂の塩、世界に誇る高品質な皮革製品、伝統と現在が融合する播州織物など、地域の豊かな食文化と産業、そして播磨臨海工業地域を中心とする先進的な工業文化は私たちの誇りです。今後も校友の絆を深め、地域とのつながりを大切にする活動を続けてまいります。

（幹事 嵐 俊哉）

## 兵庫県南支部 2024.8.25 神戸ポートピアホテル



第21回総会・交流パーティ

令和6年8月25日（日）、神戸ポートピアホテルにて第21回総会・交流パーティ開催致しました。ご臨席を賜りましたご来賓の皆様、兵庫県南支部会員の皆様誠に有り難うございました。

令和6年11月2日（土）阪駒祭に出店し野菜の販売をいたしました。

支部企画として淡路島七福神巡礼ツアーを令和7年3月2日（日）に第一弾、令和7年6月22日（日）に第二弾を実施いたしました。



淡路島七福神巡礼ツアー

各寺では御祈願や法話を聞くことができ、御朱印をいただきました。七福神より福を授かり、ご参加いただきました皆様と楽しいひと時を過ごすことができました。（事務局 小村和之）

## 支部レポート

奈良県支部 2025.1.26 檜原神宮養正殿



令和7年1月26日（日）、檜原神宮参拝並びに第15回奈良県支部総会・懇親会を総勢35名（支部会員12名、事務局1名、他府県支部22名）プラス檜原神宮・久保田昌孝宮司もご臨席・ご祝辞を頂き開催しました。ご来賓の皆様、奈良県支部の皆様、出席頂き有難う御座いました。

本年9月に昨年同様に納涼夏合宿を行います。ご承知の通り大阪産業大学と野迫川村の連携協定は大阪泉州支部と奈良県支部の支部間連携によるサポートを行っています。納涼夏合宿はこの連携協定の一部を垣間見るチャンスです。本学学生たちが野迫川村の発展のための提言を野迫川村で発表します。その場に臨席させて頂けます。この機会を作りて頂いた関係者各位への感謝を申し上げます。

令和8年1月25日（日）には檜原神宮参拝並びに第16回奈良県支部総会・懇親会を開催します。皆様のご出席をお願い申し上げます。  
(相談役 寶藏顕治)

## 鳥取県支部



鳥取県の観光地といえば鳥取砂丘や大山、名探偵コナンのテーマ館などが有名ですが、今回は、鳥取県庁近くにある鳥取城跡について紹介します。

鳥取城は、戦国時代に山名氏が久松山に築城し、急峻な地形を活かし優れた防御性を發揮していましたが、羽柴秀吉の「兵糧攻め」によって開城することになりました。その後、

池田氏が改修等を行い1876年鳥取県が島根県に編入される事となり松江城があることなどの理由で解体されました。わずかに残っていた中仕切門なども台風被害で倒壊しましたが、市民より復元の要望を受け、2005年に保存整備計画が策定されました。中之御門、御三階櫓などが復元され今年4月に150年ぶりに渡櫓門が完成し26日の開門式では、江戸時代の姿を再現された門のくぐり初めが行われ、多くの市民が訪れました。

その他、全国的に珍しい角を持たない球面の石垣、天球丸「巻石垣」も楽しめますので、是非鳥取にお越しの際はお立ち寄り下さい。  
(支部長 森本範昭)

和歌山県支部 2025.2.15 ホテルグランヴィア和歌山



令和7年2月15日（土）、第15回和歌山県支部総会及び懇親会をJR和歌山駅ホテルグランヴィア和歌山にて開催しました。弓場会長、梶谷幹事に出席頂き、また近隣支部の支部長はじめ役員の皆様にご参加いただき、当支部の会員並びに役員合わせて35名の参加がありました。



今回の余興として、当支部の会員でアマチュア落語家の小笠原浩一さん（S59経営、高座名・ゴスペル亭パウロ）に「濱口ごりょう物語」の演目で落語をお願いしました。

(支部長 田原久一)

## 広島県支部

2024.11.9 広島ガーデンパレス



令和6年度第11回広島県支部総会は、支部会員20名に加え、14名の来賓を迎えて、計34名が参加し盛会となりました。加えて、新たに福山市議に初当選された加藤陽一郎氏（H8交機）及び一般会員として畠山修一氏（H23経済）の2名が初参加し、支部に新風が吹き込みました。第1部の総会では、来賓を代表して弓場会長による挨拶の後、岡野数正氏（S50経営）を議長に選出、活動報告、決算報告、事業計画等が円滑に承認されました。

第2部の懇親会では、能智正雄副会長挨拶、井上静也関東支部長乾杯発声で宴会の幕が開けました。終始、和やかな雰囲気の中で近況報告や母校の思い出話が交わされ、新たに企画された地元賞品を懸けたジャンケン大会も大いに盛り上がりました。最後は恒例の激励、校友会歌「絆」の合唱、そして疋田重行幹事の一本締めで幕を閉じ、来年の再会を誓い合いました。

(支部長 山田博明)

## 徳島県支部 2024.9.15 魚大将



第24回徳島県支部総会を、9月15日、鳴門市の魚大将にて、寶藏幹事はじめ近県他支部より多くのゲストを迎えて開催しました。

議事に移り、来賓挨拶を寶藏幹事より弓場会長の挨拶、ならびに大学の近況報告を披露していただきました。支部長より明年に設立30周年の会を行ないたいと提案があり了承されました。会計報告、監査報告を承認の後、議事を終了。

他支部の活動状況を披露して頂き、兵庫県西支部・伊藤氏より凡友特集記事について話をいただきました。その後、瀬戸内の魚料理でにぎやかに歓談し交友親睦を深めることができました。

(支部長 豊田 量)

## 愛媛県支部 2024.9.28 ホテルサンルート松山



支部総会・懇親会をホテルサンルート松山にて開催しました。弓場会長、梶谷幹事そして各支部より支部長、役員の方々と支部会員に出席頂きました。弓場会長から校友会55周年記念事業の説明等がありました。懇親会では支部会員のメンバー紹介などで盛り上がりいました。来年は会員の参加を増やすこと、そして若い会員に参加頂ける雰囲気作りをし、参加者が増える様に努力します。

今年から、諒訪副支部長の発案でQRコードを採用し総会開催の案内状を全員に出しました。QRコードの返信が22件もありました。その他、電話での連絡が5件、ハガキの住所不明が3件有り。電話連絡したところ、転居が2件でした。名簿がないので、新卒業生人数が不明です。ただ、QRコードでの案内で新卒業生と思われる2名(男性・女性)から返信がありました。その後、住所変更で連絡が取れた卒業生が1人あり、来年度には出席して頂く様お願いしました。SNSの返信等が増えたことは成功していると思います。

(支部長 吉村定修)

## 香川県支部 2025.2.15 酔灯屋



○総会(2025年2月15日土曜日) 高松市の酔灯屋で開催。今回の開催は昨年の8月31日に予定していたが、台風の影響で中止に追い込まれた。中止か再開催かを年末の役員会ではかったところ大半の役員が再開催をやると決定。再開催のおかげで参加者が増え会場を変更しなければといううれしい結果となった。

ご来賓として宇崎副会長、愛媛支部・吉村支部長、宮岡氏、高知支部・高橋氏、徳島支部・中島氏、中・南河内支部松田夫婦の参加をいたしました。宴も最高潮になった頃、bingoゲームが始まり番号の発表のつど一喜一憂の声があがり、再び会場が盛り上がったところでラストオーデーの声が。今回の開催においてはいろいろと予期せぬことが起こったが無事に終えることができたのは事務局のおかげだ。

○総会以外の活動 香川県支部では、2022年より瀬戸内国際芸術祭に団体ボランティアサポーターとして参加しています。2025年も参加を予定しているので興味のある方は、香川県支部事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先：香川県支部事務局

(jimukyoku@osu-kagawa.net)

(支部長 長田恒久)

## 高知県支部 2024.10.12 浪漫亭



高知県もコロナ禍の影響を少しづつではありますが脱却しつつあります。夏の風物詩であるよさこい祭りも今年は例年通り各競演場での開催となりました。そんな中、高知県支部総会が10月12日に高知市追手筋の浪漫亭にて開催されました。

当日は能智副会長、四国各県の支部長、副支部長、大阪中・南河内支部から松田氏と6名の来賓を迎え高知県支部会員9名の合計15名で賑やかに執り行われました。総会の内容は例年通りで全て執行部提案通りに承認されました。今年は大阪から高知県に移住してこられて、支部会員に参入された田村さんも紹介され挨拶をいただき懇親会の開宴となり、二次会へも流れて和やかに解散となりました。

(支部長 和田 優)

## 支部レポート

### 福岡県支部 2024.11.9 竹乃屋・博多駅前店



令和6年11月9日（土）に、竹乃屋・博多駅前店に於いて令和6年度第20回福岡県支部総会を開催致しました。最初に鳥見本剛幹事より校友会会长の代読をして頂きました。議事の内容と致しましては、行事活動報告及び会計収支報告についての会計監査、来期の支部活動予定などを報告した後全てを決定し、皆様の賛同を得て無事予定通り総会を閉会しました。鳥見本剛事はじめ皆様のおかげで、議案書の議事及び懸案事項はスムーズに進行する事が出来ました。その後懇親会を開催する事になり、皆さん楽しく時間を過ごしました。また今回は福岡県支部会員が4名と出席者も減少しており支部の存続が厳しくなってきました。また、支部会員の野間さんより総会参加者全員にソフトバンクホークスのユニホームやグッズを頂きました。その後、中州にて二次会を行い、次年度の再会を誓い閉会しました。

今回も総会案内通知を出しましたが、返信がかなり少なくなり、福岡県支部の参加者も毎年高齢化が進んでいて今後の支部総会の開催が危ぶまれている状態です。  
（支部長 岩佐潔親）

### 長崎県支部 2024.9.28 居酒屋つぼみ



第27回長崎県支部総会及び懇親会を令和6年9月28日に佐世保市居酒屋つぼみで開催しました。当初、ホテルで開催する予定でしたが、ホテル側の手違いで急遽居酒屋での開催となりました。大前幹事、九州、沖縄各県から5名、支部会員9名（うち初参加1名）、計15名の方々にご出席して頂きましてありがとうございました。

平尾事務局長の司会で開会し、支部長挨拶、来賓祝辞を大前幹事に、各県の支部長に挨拶して頂き支部総会の議事に入りました。議長に山崎さんを選出し、1号議案から4号議案まで審議、承認されました。3号議案では、地区幹事に平成11年卒の陣野さんが承認されて役員が少し若くなりました。

集合写真撮影終了後の懇親会の乾杯の音頭を大前幹事にお願いしたところ、「初参加の大久保さんに」という事で懇親会がはじまりました。今回初めて大阪在住の大久保さん（令和3年経済卒）の出席で支部総会が一層盛り上がりいました。今後の支部活動にも元気を頂きました。  
（支部長 小曾根道雄）

### 大分県支部 2024.9.7 アートホテル



9月7日（土）に大分市内のアートホテルにて総会を開催致しました。

今回は、総会のやり方を変え、今まで九州各県の支部長を交え総会を開いていましたが、大分県支部会員のみの総会にして懇親会は各県支部長を迎える楽しい時間を共有しました。

今後の総会のあり方を皆さんにお聞きし、会員の参加者の増員に付いての討議を行いました。

- 1.校友会に参加するメリットについて
- 2.参加しやすい日時や場所の設定
- 3.在学中に校内に県人会を作り、積極的に学祭などに参加するよう働き掛ける
- 4.卒業後地元に帰っても友人がいる事の喜びを感じさせる様な在学生活を！

など今回は充実した総会になりました。

限りある予算内で会員が先輩、後輩を問わず同一目線で活動が出来るイベントを今後企画できる様にしたい。まずは一步を踏み出す行動をしましょう。

懇親会は九州各県の代表者と持ち寄ったお酒を酌み交わし、同じ悩みを抱えている各県の代表者と夜遅くまで語り合いました。

（支部長 姫野一彦）

### 宮崎県支部 2024.10.5 ほてい



令和6年10月5日（土）、第23回宮崎県支部通常総会が川南町の『ほてい』にて開催されました。当日は丸山孝宏幹事や関東支部の梶谷幹事、さらに九州各県からそれぞれ支部長など7名の方々にお越し頂き、久方振りの参加者1名を含む支部会員など8名が出席して厳かに充実した総会が開催されました。

開会につづき校歌、校友会歌を全員で元気よく斉唱。来賓代表挨拶では丸山幹事に会長からのメッセージを頂きました。入学者が年々減少し定員割れも生じるなか志願者数は増加傾向といった明るい知らせや支部存続の要点の話もありました。議事では活動報告や収支決算の承認、今回は役員改選も提案され何れの議案も全員賛成で承認されました。また近隣支部への総会出席に係る旅費等助成についても協議されました。

集合写真撮影後は隣室で懇親会。各支部持ち寄りの自慢の焼酎などで賑やかに盛り上がり、旧交を温める貴重な機会となりました。  
（前支部長 川上 昇）

## 鹿児島県支部

2024.11.23 郷土料理ZINO



令和6年11月23日（土）、第35回鹿児島県支部総会が鹿児島市内（天文館）郷土料理ZINO（ジーノ）で開催されました。当曰は、賓藏顕治幹事、山田兵庫県東支部長、九州福岡、長崎、大分、宮崎の支部長、代理の方々にも遠方よりご参加頂きました。

総会議事1～4議案については無事、承認可決されました。今回は役員改選期であり、新支部長に鎮守澄彦氏、会計監事に永野雅也氏が就任されました。新規会員増強、高齢化など課題の多いところですが、新たな（風）が起こることを期待するところです。

会は順調に進み懇親会、二次会と鹿児島一番の繁華街（天文館）を皆さん満喫いただけたのではないでしょうか。改めてご参加いただいた皆様に感謝申し上げ、今後のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

（副支部長 山中孝廣）

## 沖縄県支部

2024.10.26 パシフィックホテル



令和6年10月26日（土）、第18回沖縄県支部総会と懇親会を那覇市のパシフィックホテルで開催しました。出席者は支部会員9名、来賓2名の計11名でした。

金城副支部長の開会の辞で始まり、吉田支部長につづき、相澤幹事、長崎県支部・平尾事務局長から挨拶を頂戴しました。

総会議案として令和5年度活動報告、会計並びに監査報告がありました。次年度の活動計画である会員増員を踏まえた会則の確認の件、総会予定日の発表があり、全ての議案を承認頂きました。

懇親会ではホテル自慢の料理を食べながら休眠会員、新規会員お二方の紹介があり仕事にもゆとりが出た現在、次回からの出席も約束していただきました。また相澤幹事からの振る舞い酒と平尾事務局長からの洋菓子も美味しく頂き、終始和やかな雰囲気で懇親会が終了致しました。二次会は会員の歌声を聴きながら美酒、美女と楽しいひと時でした。

来年も一人でも多くの会員皆様と来賓の方々様のご出席をお待ちするとともに皆々様のご健康とご多幸を祈念致します。

（会計監査 山城康美）

## 日産大阪支部

2025.2.5 日本料理「河久」



令和6年度支部総会は、初参加9名を迎え、会員31名（内役員5名）で開催しました。支部総会はホテルではなく、毎回、大阪駅前第3ビル33階の日本料理「河久」で開催、「支部会員のための支部会員だけの支部総会」の方針のもと、全員カジュアルな服装で気軽に参加します。当支部の歴史は古く、昭和63年に職域支部「大阪日産自動車支部」として発足、平成21年に解散していた旧「大阪日産モーター支部」を統合し、現在の「日産大阪支部」となりました。現在、支部の更なる発展のため「日産」の名称を外し、会員資格を自動車関係全般（整備、販売、交通、部用品、専門学校等）に広げ、『自動車近畿支部』に改編することを申請しています。新しい支部としてスタートした際には、ホームページ等で「第1回支部総会」実施要領など広報いたします。余談ですが、3月定年退職の会員が、懇親会の席で再就職先を紹介されるという嬉しい事象がありました。

（支部長 鮫島好徳）

## 2025(令和7)年度支部総会他予定 (2025年9月以降)

開催日	支部
2025年	9月 6日（土） 大分県支部
	9月13日（土） 徳島県支部
	9月20日（土） 北海道支部
	9月27日（土） 愛媛県支部
	9月27日（土） 長崎県支部
	9月28日（日） 大阪北河内支部
	10月11日（土） 宮崎県支部
	10月18日（土） 沖縄県支部
	10月25日（土） 富山県支部
	10月26日（日） 北大阪支部
	11月 8日（土） 福岡県支部
	11月21日（金） 鹿児島県支部
	11月29日（土） 広島県支部
2026年	1月11日（日） 近畿地区賀詞交歓会
	1月25日（日） 奈良県支部
	2月14日（土） 和歌山県支部
	3月14日（土） 関東支部

（2025年7月20日現在）



佐渡・大野亀(写真提供:南波寿一)

令和7(2025)年度

# 第82回通常代議員会報告

日時：令和7（2025）年5月31日（土） 13時30分～  
会場：大阪産業創造館・4階イベントホール



司会の丸山孝宏氏（幹事）から開会宣言があり校歌と校友会歌の斉唱、物故者默祷が捧げられた。弓場会長からは、大学と校友会の近況報告があり、永年勤続表彰（9名）、特別表彰（13名）、組織顕彰（4支部）が表彰された。

議事に際し、議長に山田博明氏（幹事）、副議長に西野涉氏（北大阪支部長）、議事録署名人に吉岡正澄氏（代議員）、阪野文和氏（代議員）、久郷伸氏（代議員）、が指名され承認された。代議員会成立要件の確認後、次の議案4件が審議、承認された。

**第1号議案：令和6（2024）年度事業報告及び収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認並びに監査結果報告の件**

それぞれの担当者から部会報告、校友会設立55周年記念事業実行委員会、会則改正検討委員会、キャリア・サポート委員会、個人情報保護委員会の報告があった。

今村会計長からは令和6年度収支決算書、福井会計監事から監査結果の報告があり、審議の結果、第1号議案は賛成多数で承認された。

**第2号議案：令和7（2025）年度事業計画（案）及び収支予算（案）**

能智副会長から令和7年度事業計画（案）、今村副会長（会計長）からは収支予算（案）の説明があり、審議の結果、第2号議案は賛成多数で承認された。

**第3号議案：大阪産業大学校友会会則の一部改正（案）の件**

丸山氏（会則改正検討委員会委員長）より会則改正の趣旨説明があった。

〔改正の趣旨〕 大阪日産支部の鮫島支部長から、「これまで日産系列を会員として職域支部（日産大阪支部）として活動し

てきたが、他系列会社や自動車関連業務（整備・販売、交通、運輸、観光など）に従事、あるいは退職された会員が支部活動に参加できるように、産業別支部として支部活動を活性化したい。」との申し出があった。この申し出について、運営事業部会ならびに幹事会で検討した結果、産業別支部の新設と支部名称の変更（日産大阪支部⇒自動車近畿支部）が承認された。一方、校友会会則第8章第41条（支部）には「産業別支部」が記載されていないため、校友会会則一部改正（案）を第3号議案として上程することになった。

審議の結果、第3号議案が賛成多数で承認された。

**第4号議案：自動車近畿支部（産業別支部）設立（案）の件**

鳥見本氏（運営事業部長）から、第4号議案の説明があった。

審議の結果、第4号議案は賛成多数で承認された。

弓場会長から、幹事会で支部助成規程第4条（助成金）（2）正会員及び準会員の出席者1名につき、産業別支部においては2,000円を助成することが決定したと報告があった。

鮫島氏（自動車近畿支部長）より、自動車近畿支部承認の御礼と、自動車近畿支部総会に参加された会員には地域支部への参加を促して、お互いの支部活動を活性化させたいと話された。

以上をもって、議案の全てが承認され第82回通常代議員会は閉会となった。

引き続き、会場を「シティプラザ大阪」に移して懇親会を開催した。



## 永年勤続顕彰（10年）

幹 事 船曳 悅子	乾 又章
代議員 秋田 隆	岡田 清 杉江 勝
高山 仁一	田 祐久
前川 宗正	松原 宏治

## 特別表彰

会計監事 福井 義員（40年）
関 東 井上 静也（40年）
代議員 岸本 隆男（20年）
代議員 松田 始（20年）
代議員 濱崎 黙（10年）
代議員 西川 和人（10年）
代議員 赤田 護（10年）
大阪泉州 林田 慶弘（10年）
兵庫県東 山田 卓雄（10年）
徳島県 豊田 量（10年）
香川県 長田 恒久（10年）
愛媛県 吉村 定修（10年）
福岡県 岩佐 潔親（10年）

## 【組織顕彰】支部総会10年連続開催

新潟県 滋賀県 鳥取県 沖縄県



日 時：令和7(2025)年5月31日（土）13:30～16:10

会 場：大阪産業創造館・4階イベントホール

会場出席者：106名

リモート出席者：13名

出席者合計：119名

欠席者：23名（委任状あり）

合 計：142名（委任状含む）

欠席者：7名（委任状なし）

構成員総数：149名

## 会次第

1. 開会の挨拶
2. 校歌斎唱
3. 物故者黙祷
4. 会長挨拶
5. 支部・永年勤続表彰
6. 議長・副議長並びに議事録署名人の選出
7. 審議事項

第1号議案 令和6（2024）年度事業報告及び収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認並びに監査結果報告の件

第2号議案 令和7（2025）年度事業計画（案）及び収支予算（案）

第3号議案 大阪産業大学校友会会則の一部改正（案）の件

第4号議案 自動車近畿支部（産業別支部）設立（案）の件

## 8. 閉会の挨拶

# 校友会設立55周年記念式典を開催しました！

校友会は、今年で設立55周年という大きな節目を迎きました。これを記念して、2025年6月1日（日）に大阪を代表するテーマパークで記念式典を開催いたしました。当日は快晴に恵まれ、多くの校友とご家族、ご友人650名を超える参加者が集い、和やかさの中にも笑顔と拍手が飛び交う、まさに“熱気あふれる”ひとときとなりました。

パーティーでは参加者同士が歓談したり、記念撮影を行うなど、互いの親睦を深める貴重な機会となりました。また、ショーやステージパフォーマンスに加え、全員が参加して踊る場面では、会場が活気と笑顔でみたされ、参加された方同士の交流が深まり、世代を超えた絆を深めるひとときを過ごしました。参加された方からは「久しぶりに皆に会えてうれしかった」「楽しかったです」などの声も聞かれました。

今回の節目を機に、これからも交流を大切にしながら、校友会は次なるステージへと進んでまいります。夢と笑顔に包まれた祝賀会、ご参加くださった皆さん、誠にありがとうございました。



収支予算・決算書

★紙面の都合により、細目については省略しています

## 令和6年度 収支決算書 [令和6年4月1日～令和7年3月31日]

【全体集計】

(单位: 巴)

収入の部			支出の部		
科 目	予 算 額	決 算 額	科 目	予 算 額	決 算 額
当期会費収入	50,940,000	50,421,250	事 業 費	総務部	15,850,000
受取利息	438,409	502,628	運営事業部	23,176,000	19,026,670
雑 収 入	280,000	30,459,132	広報事業部	11,870,000	11,156,538
前 年 度 繰 越 金	199,775,735	199,775,735	(小計)	50,896,000	44,085,756
			学生振興支援基金引当金	2,311,800	2,311,800
			石川県被災者お見舞金給付金	0	168,000
			55周年記念事業積立金	30,000,000	30,000,000
			投資有価証券	0	29,967,139
			本年度剩余金	168,226,344	174,626,050
合 计	251,434,144	281,158,745	合 计	251,434,144	281,158,745

### 【事業費の科目別集計】

(单位:円)

収入の部		支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額
総入金	50,896,000	44,085,756	会議費	4,490,000
			通信費	630,000
			印刷費	960,000
			会報費	10,650,000
			慶弔弔慰費	750,000
			旅費交通費	6,673,000
			涉外費	350,000
			消耗品費	650,000
			記念品費	2,866,000
			助成金	11,550,000
			人件費	5,500,000
			支払報酬料	2,100,000
			福利厚生費	25,000
			法定福利費	800,000
			大学祭参加費	1,200,000
			イベント開催費	60,000
			会員住所管理費	300,000
			サーバー関連費	640,000
			取材費	140,000
			広報費	30,000
			雑費	532,000
合計	50,896,000	44,085,756	合計	50,896,000
				44,085,756

## 貸借対照表〔令和7年3月31日現在〕

(单位: 田)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流动資産		流动負債	
現金及び預金	204,650,446	預り金	39,823
流动資産合計	204,650,446	流动負債合計	39,823
固定資産		固定負債	
投資有価証券	229,967,139		0
定期預金	30,000,000		0
固定資産合計	259,967,139	負債合計	0
		純資産の部	
		繰越剰余金	464,577,762
		純資産合計	464,577,762
資産合計	464,617,585	負債・純資産合計	464,617,585

※本年度剰余金内訳:	一般会計	174,626,050
	学生振興支援基金	1,074,000
	55周年記念事業	28,910,573
	合計	204,610,623

純資産合計	464,577,762
固定資産合計	259,967,139
差引(本年度剰余金)	*204,610,623

令和7年度 収支予算書 [令和7年4月1日～令和8年3月31日]

### 【全体集計】

(单位：円)

収入の部			支出の部		
科 目		予 算 額	科 目		予 算 額
会 受 雑	費	48,097,500	事業費	総務部	15,065,000
取 利	1,381,000			運営事業部	20,695,000
收 入	350,000			広報事業部	11,700,000
(小計)		49,828,500	(小計)		47,460,000
寄 前 年 度	付 金	150,000	学生振興支援基金引当金 55周年記念事業積立金 寄付金 本年 度 剩 余 金	1,926,000	
	縹 越 金	204,610,623		28,910,573	
				150,000	
合 計		254,589,123	合 計		254,589,123

# 校友會活動報告

(令和6年10月1日～令和7年9月30日)

令和6年 10月	5日 (土) 宮崎県支部総会 (寿司・宴会はてい) 12日 (土) 高知県支部総会 (浪漫亭) 富山県支部総会 (パレプラン高志会館) 19日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 / ホームカミングデー実行委員会 / 個人情報保護委員会 / 校友会設立55周年記念事業実行委員会 / 会則改正検討委員会 (梅田サテライト) 26日 (土) 沖縄県支部総会 (パンフィックホテル沖縄) 埼玉県支部総会 (大宮キッチン) 27日 (日) 北大阪支部総会 (大阪万博記念公園B-Base)
11月	2日 (土) ホームカミングデー 9日 (土) 広島県支部総会 (広島ガーデンパレス) 福岡県支部総会 (竹乃屋) 16日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 / ホームカミングデー実行委員会 (梅田サテライト) 23日 (土) 鹿児島県支部総会 (ZINO)
12月	7日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 / 個人情報保護委員会 (梅田サテライト)
令和7年 1月	12日 (日) 近畿地区賀詞交歓会 (ホテルグランヴィア和歌山) 18日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 / 会則改正検討委員会 / 個人情報保護委員会 / キャリア・サポート委員会 (梅田サテライト)
2月	26日 (日) 奈良県支部総会 (橿原神宮・養生殿) 1日 (土) 滋賀県支部総会 (クサツ・エストビアホテル) 5日 (水) 日産大阪支部総会 (日本料理・河久) 10日 (月) キャリア・サポート委員会 (リモート) 12日 (水) 会則改正検討委員会 (リモート) 15日 (土) 和歌山県支部総会 (ホテルグランヴィア和歌山) 香川県支部総会 (酔灯屋) 22日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 / 校友会設立55周年記念事業実行委員会 (梅田サテライト)
3月	1日 (土) 静岡県支部総会 (伊豆大仁温泉・大仁ホテル) 国家資格取得合格祝賀交流会 (大阪・中納言) 8日 (土) 三校合同懇親会 (肥後橋ゆきや) 15日 (土) 関東支部総会 (日比谷松本楼) 22日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 / ホームカミングデー実行委員会 / 会則改正検討委員会 / 校友会設立55周年記念事業実行委員会 / 個人情報保護委員会 (梅田サテライト)
4月	5日 (土) 令和6年度会計監査 (校友会事務室) 19日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 (梅田サテライト)
5月	11日 (日) 大阪泉州支部総会 (ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺) 17日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 (梅田サテライト) 22日 (木) 親睦ゴルフ大会 (大阪府・阪奈ゴルフカントリークラブ) 31日 (土) 幹事会 / 第82回通常代議員会 (大阪産業創造館)
6月	1日 (日) 校友会設立55周年記念式典 (大阪市内) 6日 (金) 新潟県支部総会 (佐渡市・敷島荘) 14日 (土) 兵庫県北支部総会 (美方郡・魚と屋) 15日 (日) 兵庫県西支部総会 (ホテル日航姫路) 21日 (土) 幹事会 / 総務部会 / 運営事業部会 / 広報事業部会 (梅田サテライト) 28日 (土) 大阪市支部総会 (BAR ITALIANO Classico)
7月	5日 (土) 兵庫県東支部総会 (ホテルヴィスキオ尼崎) 12日 (土) 京都府支部総会 (からすま京都ホテル) 26日 (土) 幹事会 (梅田サテライト)
8月	23日 (土) 香川県支部総会 (カフェスタイルHazuki) 24日 (日) 兵庫県南支部総会 (神戸ポートピアホテル) 30日 (土) 鳥取県支部総会
9月	6日 (土) 幹事会 (梅田サテライト) 大分県支部総会 (アートホテル大分) 13日 (土) 徳島県支部総会 (リゾートホテルモアナコースト) 20日 (土) 北海道支部総会 (旬花) 27日 (土) 愛媛県支部総会 (ホテルアイスル松山) 長崎県支部総会

# 大阪産業大学校友会「国家資格取得サポート」で 「校友の環(wa)」をつなぐ

## 2024年度の報告

### 2024年度合格祝賀交流会開催報告

2025年3月1日に第1回合格祝賀交流会開催後も、「たての環(wa)」正会員と準会員(在学生)、学部・学科の枠を超えた「校友の環(wa)」をつないでおられます。お二人ともそれぞれに次の国家資格取得を目指されるということです。今年度もこのサポートを通じて、新しい「校友の環(wa)」が生まれ・育まれることで更なる環(wa)につながると考えています。

正会員：藤井里衣さん・技術士補取得、準会員：原田愛美さん・旅行業務取扱管理者取得



2025年3月1日撮影

## 2025年度の正会員向け「国家資格取得サポート」

①キャリアアップのサポートのひとつとして、株式会社TAC、株式会社東京リーガルマインド（以下提携校）と連携し、国家資格取得講座等の受講料の割引制度契約を結んでいます。※1

②合格祝賀交流会開催とお祝い金贈呈

お祝い金の贈呈の条件：

- 大阪産業大学校友会が指定する8種類のいずれかの国家資格試験を提携校の2025年度講座を割引制度で受講すること。※2
- 校友会が指定する試験を2025年度に行われる試験を受験しあつ合格していること。
- 合格祝賀交流会に出席した者（2026年2月28日（予定））。※3

※1.校友会が「校友の環(wa)」として指定している科目以外にも割引制度が適用されます。（一部割引対象外および未開講の講座などについては、校友会Webサイトの提携校欄で確認もしくは提携校へお問い合わせください。）

※2.技術士補および技術士は、提携校では開講していないため、ご自身で取得となります。合格発表が例年2月末以降のため、祝賀会の対象は翌年となります（例外扱い）。

※3.合格祝賀交流会出席に伴う費用は、自己負担となります。

詳細は、校友会Webサイトをご覧ください。

誠実を、つらぬく  
**ABINO**  
—阿比野建設—

homepage Instagram

QR codes for homepage and Instagram.

# 大阪産業大学土木会 総会・懇親会を開催

2025年5月3日（土）、ガーデンシティクラブ大阪において総会と懇親会を開催した（参加者45名）。

梅敷寛会長から、2年前に会長となり新幹事の皆さまと土木会の運営について議論を続けてきました。土木会の運営でわからないことが多くありましたが、先生方のご助言や副会長、幹事のご協力により試行錯誤をしながらも本日の総会を開催することができました。今後、会員の皆さまのご支援をいただきながら、土木会活動を活性化していきたいと挨拶があった。

ご来賓の飯田毅先生、中野雅弘先生、宮島昌弘先生、水谷夏樹先生、太田充紀先生を代表して水谷先生から、2025年4月から誕生する3つの理系新学部のこと、現行の都市創造工学科は今の在学生が卒業すると廃止になることが説明された。昭和42年（1967）年4月に土木工学科（現都市創造工学科）が設置されて以降、約60年の歴史に幕が下りる。

総会では、令和7年度・8年度活動計画（案）及び収支予算（案）、土木会個人情報保護方針（案）及び土木会個人情報保護規程（案）、土木会会則の一部改正（案）土木会役員の改選（案）が承認された。



今後、土木会会員や在学生を対象にした講演会や見学会、交流会の開催、会員名簿管理システムの構築、土木会Webページやインスタグラムを活用した広報活動を展開し土木会を活性化することになった。  
(土木会副会長 高見新一)

## 大産大S51年度（工学部土木工学科7期）卒業 OSU dbkグループ同窓会（5/25[日]開催）

OSU dbkグループの成り立ちは、卒業式が終わった時に大学7号館の入り口で出会った学業（測量実習、科学実験実習、体育実習）



左から、横江武志、畠野千秋、明田英一、九日剛、尾畠博

と共に学んだ仲間が、「年に1回集まり、「飲み会」をして近況報告をしよう」という約束で始まった会です。私（九日）が今回の幹事です。

今回、5～6人で集まるのは約20年ぶりではな  
いかと思います。場所は、

大阪曾根崎のお初天神通りの新鮮居酒屋「たよし」曾根崎店。

最初に「土木会新役員の説明、今後の活動内容、会員名簿のデジタル化で個人が自己責任で開示・非開示の登録ができる方向に進んでいるよ。……」と、総会の報告をしました。

乾杯のあと料理を食べながら、それぞれの現在の仕事や生活など近況報告をしました。

近況：まだ、所属建設会社の現場で、指導的立場で勤務／健康のためのパーゴルフ、ボケ防止のパソコン・スマホの学習受講など／孫の幼稚園の送り迎えの日々、散歩、スポーツテレビ観戦等／健康管理のため、水泳、芝刈り等の運動に参加、ストレス解消に博物館・美術館・音楽鑑賞等／大産大の学生クラブの空手部先輩として、後輩に実技指導、所属建設会社の安全指導、PT等。来年の再会を約束して散会しました。  
(九日 剛)

## 大阪コートロープ株式会社

**O.C.R.**

＜企業PR＞ 弊社は主に、ステンレスを材料とした極細ワイヤロープのメーカーでございまして、そのステンレスワイヤロープの上にナイロン樹脂のコーティングを施したものも数多く取り扱っております。最近では医療器具（内視鏡）等の操作用のワイヤとしても使われている、国内有数のメーカーです。



### ■企業概要

住 所：和泉市テクノステージ3-5-22  
創 業：昭和56年  
資本金：2,000万円 従業員：45名 HP:<http://www.ocr.co.jp/>  
代表取締役社長：筒井 克哉  
代表取締役会長：加納川 快明 S.49.経営卒  
営業部相談役：林田 慶弘 S.49.経営卒  
■主な事業内容  
極細線ワイヤロープの製造及び販売



# 鉄道研究部はまもなく60周年

鉄道研究部と聞きますと“趣味の合う人が集まって遊んでるクラブだな”なんて思われていることでしょうが、我々の部の始まりは、大学の授業以上に交通に関する研究をやりたいし、交通関係の大学なのに鉄道研究が無いのもどうかと思う…。こんな考え方の鉄道ファンではない一人の先輩から始まりました。ですので部員全員で一つの鉄道会社の車両面、施設面、観光面などを調べて一冊の本“いこま”に集約し毎年発行すること、研究結果を本にまとめるというまさに授業以上のことするための部を始められたのです。また部則に“社会に通じる人間を作る”など単なる遊びの集まりではないことも最初から書かれていました。私が部に在籍していた頃も、鉄道研究部の活動としては第一に“いこま”を発刊することで、趣味的な動きは部活以外でやってまいりました。“いこま”を発行する手順はと申しますと…鉄道会社の選定→鉄道会社への説明と許諾→調査内容の決定と班分け→合宿の日程調整→合宿にて調査→資料の整理→ページ内容の決定→印刷会社との打ち合わせ→発行、実際はもっと細かい作業がありますが以上のような行程です。特に大変なのが鉄道会



社への説明と許諾です。鉄道会社のような大会社との折衝となると学生自身が社会の常識を持って行わなければ上手く事が運ばないわけで、その辺りは先輩から叩き込まれました。このように学生のうちに社会と繋がりをもった活動を経験するなどなかなか無いことだと思います。実際社会にでてからこの経験はかなり生かされました。

このような活動を続けて来年60周年を迎えることとなり、過去には25周年、30周年、50周年と記念列車を走らせ、式典もおこなってまいりました。今回の60周年も学生達から何らかの形で記念行事をやりたいとOB会の方に打診があり、記念列車を走らせて記念式典を行う方向で話し合いが始まったところです。

このように鉄道研究部が長きにわたり存続させていただいているのも大学関係者のみなさま、現役学生諸君、OB会のみなさまのお力添えのおかげであるとおもいます。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

(鉄道研究部OB会会長 猪部昌治)



## 南海国際旅行だからできること

**NMES**  
(イベント集約システム)  
NANKAI MICE ENTRY SYSTEM

各種イベントの受付がWEB上で出来る！是非ご利用下さい。

お申込みの流れ

1 お問い合わせ・ご相談



2 弊社担当者よりご連絡



3 プランのご提案お見積り



お問合せ→詳しくは  
<https://nankai-travel.com/nmes>  
をご参照下さい。



The image features a large green QR code centered in the frame. Above the QR code, the words "デッカイ" (Large) and "QRコード" (QR code) are written in a bold, white, sans-serif font. Below the QR code, there are three green circles arranged horizontally. Each circle contains one character of the word "大作戦" (Dai Saku Sen), which translates to "Big Plan" or "Grand Strategy". The characters are white and have a slight shadow effect.

中央キャンパスの16号館と新産業研究開発センターとの間に  
ある校友の杜広場に、20×20メートルの「超巨大QRコード」  
が出現しました。

これは「おもろい大学」プロジェクトの一環として、経営学部4回生の石藏仁さんが主導して制作。「学内にGoogle Earthなどの衛星写真や航空写真から読み取れる大きなQRコードを作成し、大学のPRにつなげたい」との思いからプロジェクトがスタートしました。

プロジェクトに参加した学生たちは、「こんなに大きなQR



コードを作ることができるのか  
最初は不安だったが、実際に読み取れることが分かって感動した」「大学の魅力を発信する新しい方法として、多くの人に楽しん

「でもらえたらうれしい」と話しています。塗装作業には地元の小学生の皆さんも協力してくれました。

大阪産業大学の「おもしろい大学」プロジェクトは、学生の発想を活性化させることを目指しており、今後もさらにユニークな企画が展開される予定です。次なる挑戦にも注目が集まります。

Google Earthの更新頻度は、一般的に都市部は1～2年ごと、地方や郊外は3～5年ごとに更新されるとのこと。時々チェックをしてQRが現れたらスマホで読み取ってください。



2025年6月現在  
まだ更新されていません  
でした

令和7年度3月31日付退職者（教育職員）	
国際学部 中村 茂裕	経営学部 朴 容寬
スポーツ健康学部 瀬戸 孝幸	経営学部 藤岡 芳郎
スポーツ健康学部 三村 覚	経営学部 三宅 敦
経営学部 土屋 佑介	経営学部 矢寺 顯行
経営学部 那須野育大	経済学部 大久保（原口）華奈
	経済学部 清水 悠
	デザイン工学部 紙谷 卓之
	デザイン工学部 笹岡 敬
	デザイン工学部 中山 雅人
	全学教育機構 西野 優世
	( ) 内は旧姓

防災設備は消防法で設置＆点検が義務化されています。

防災プランからく設計・施工

保守点検までおまかせください!

1949年創業、これからも皆様の信頼にお応えします

= 消防設備・保守点検業務 =

株式会社 五味三星堂

A female scientist wearing a white lab coat, a white face mask, and safety goggles is shown from the chest up. She is holding a test tube with blue liquid in her right hand, looking at it. In the background, there are shelves with glassware and a window with blinds. The overall theme is scientific research.

# 喬若改メ 三代目 笑福亭三喬を襲名

方落語家の笑福亭喬若さんが喬若改メ三代目笑福亭三喬を来年2月に襲名することが発表されました。

喬若さんは1998年、大阪産業大学の先輩である七代目笑福亭松喬（当時、三喬）さんに一番弟子として噺家の世界にはいられました。

2008年「第45回なにわ芸術祭」で新人賞を受賞、そして2012年には天満天神繁昌亭で開催されている若手落語家たちが腕を競い合う、落語ファンにとっての楽しみの一つ「第2回繁昌亭グランドチャンピオン小枝杯」で見事、グランドチャンピオンに輝きました。

師匠の名跡を継ぐということはとても名誉なことです。松喬さんからは、「三喬を継いで、ゆくゆくは松喬も継いでほしい」と早くも次の名跡襲名まで明言されました。2026年2月1日（日）には国立文楽劇場で襲名披露公演を行うことになっています。

本名 木谷 亮一（H9経済）

兵庫県尼崎市出身。府立阿武野高校卒業、大阪産業大学経済学部へ入学。在学中は落語研究会に在籍。



## 校友の春の叙勲の受章について

令和7年春の叙勲が発令されました。

校友の松木 雅徳氏（奈良県支部副支部長）が「旭日双光章」を受章されました。

松木さんは、奈良県橿原市で市議会議員を務められていました。永年に亘る功績により、受章の栄に浴されました。おめでとうございます。



ご宿泊をはじめ食事会、会議や研修、各種ご宴会に。

大阪の絶景温泉旅館  
**ホテルセイリュウ**  
Japanese Spa inn  
with a spectacular view in Osaka

駐車場  
送迎バス  
完備

〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 TEL072-981-5001(代) FAX072-987-0887

**KOSAIDO GROUP  
KOSAIDO NEXT**

多角的なソリューションで  
最適なコミュニケーションを設計する

広済堂ネクストは、印刷、IT、D2Cビジネス支援、BPOなどを  
効率的に組み合わせ、お客様のニーズに合わせた  
最適なソリューションを提供いたします。



【お問い合わせ】  
株式会社広済堂ネクスト

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-1-1 興銀ビル2F  
TEL 06-7178-0530  
<https://www.kosaido-next.co.jp/>

# 「凡友」掲載廣告募集 !!

今号に広告掲載いただいた  
企業・団体の皆様  
ご協力ありがとうございました!

今号から、「凡友」に広告を掲載することになりました。校友会員の皆さまの経営・所属する企業・団体や商店など、誌面に掲載させていただきます。ぜひ、ご協力のほどをお願い申しあげます。

## ●媒体概要

名 称：大阪産業大学校友会会報「凡友」(ばんゆう)

仕 様：A4判、28～36ページ、オールカラー

部 数：約70,000部

配布対象：大阪産業大学校友会会員（大学・関連校卒業生）、大学教職員、系列校教職員、在学生、保護者ほか

発 行：大阪産業大学校友会

編 集：大阪産業大学校友会・広報事業部

## ●広告募集枠

サイズ・価格：1/4P=4万円、1/8P(名刺広告)=2万円 全2種

募集対象：会員（卒業生）所属企業・団体、校友会取引企業 その他

申込締切：2026年4月末日 原稿締切：2026年5月15日

※校正はPDFにて1回とさせていただきます。(校正2回以上や色校必要な場合は、別途実費申し受けます)

審 査：法律や公序良俗に反する広告は、審査のうえ掲載をお断りする場合があります。

## ◆お問い合わせ・お申し込み

大阪産業大学校友会・凡友編集部 「広告」係

メールアドレス→ [jimukyoku@osu-koyukai.net](mailto:jimukyoku@osu-koyukai.net)

フリーダイヤル 0120-84-3040 TEL.072-875-3040(直通)

## お悔やみ

以下の方がお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。

旧土木工学科元助教授

山路 文夫先生

大塚 真司(S28交短運)

京谷 敏夫(S30交短運)

梅田 浩利(S33交短運)

西山 功一(S34交短運)

小田 瀧三(S35交短運)

長島 英彦(S38交短自)

請川 満之(S39交短自)

畠山 元彦(S39交短自)

青木 康充(S39交短経)

太田 清美(S40交短運)

越智 正史(S40交短自Ⅱ)

長井 行夫(S41交短自)

池田 正行(S41交短自)

竹内 政三(S43経営)

福本 清志(S43経営)

吉川 恵造(S43機械)

中馬 順夫(S44機械)

伊藤 勇治(S44交機)

大平 和昭(S44交機Ⅱ)

伊吹 周(S44短自)

岩崎 康男(S45経営)

細川 悟(S45経営)

岡沢 廣幸(S45経営)

小林 照志(S45経営)

吉田 博(S45交機)

清村 孝実(S45機械Ⅱ)

岡本 章(S46経営)

妹尾 隆(S46経営)

村田富士夫(S46機械)

上田 新一(S46交機)

中山 修(S46交機)

柴原 延行(S46土木)

花野 元哉(S46機械Ⅱ)

山岸 峯夫(S46交機Ⅱ)

大森 由一(S47機械)

石川 秋雄(S47交機)

西川 弘(S47交機Ⅱ)

長尾 節生(S47交機Ⅱ)

中村 喜昭(S47短自)

武市 康文(S48経営)

原田 正直(S48経営)

石橋 衛(S49経営)

田村 良樹(S49機械)

折田 春雄(S49交機Ⅱ)

佐々木正樹(S50経営)

熊野 一裕(S50機械)

杉原 利男(S50土木)

冠野 吉男(S50土木)

竹崎 清(S51経営)

岸本 竹志(S51短自)

平戸 修(S52交機)

木原 繁一(S52土木)

湯川 敦士(S53経営)

矢野 敏夫(S53経営)

小谷 昌生(S53交機)

三柳 年史(S53短自)

石川 光司(S54経営)

松井 宏聰(S54経営)

松野 好彦(S54交機)

内山 義雄(S54交機)

二宮 直(S55機械Ⅱ)

吉田 彰(S55短自)

恵 茂人(S57土木)

土田 祝嗣(S58経営)

妻木 勇樹(S58経営)

大西 武志(S58経営)

池田 和之(S58土木)

五百蔵 治(S58短自)

中島 敏英(S60経営)

長谷川 強(S63交機)

阿部 文英(S63土木)

谷口 克実(H2経営)

岸田 哲夫(H3電電)

宮本 伸二(H3交機Ⅱ)

栗田 拓弥(H5経営)

奥野 博行(H6機械)

松本 恭永(H8機械)

由良 充隆(H8短自)

高田 正通(H9経営)

駒田 祥宏(H10電電)

石崎 明寛(H11経営)

小切 信惠(H13院機械)

柏木 章秀(H17電電)

小山 智久(H17文環)

近藤 修二(H18経営)

太田 進悟(H19経営)

校友会・代議員・支部長 各位

## 第83回通常代議員会

### 開催のお知らせ

令和8(2026)年度の「第83回通常代議員会」を下記の日程で開催します。

日程：令和8(2026)年5月30日(土)

場所：ホテルプラザオーサカ（阪急十三駅 徒歩5分）  
大阪市淀川区新北野1-9-15 TEL. (06) 6303-1000

### 校友の皆様へ 住所変更届のお願い

校友会では被災者支援・再就職支援など皆様のお役に立てる支援をしております。皆様と円滑に連絡が取りあえるよう、従来からの住所に加えてEメールや携帯電話番号などの収集にご協力を願っています。

また、凡友を発送するごとに住所不明で多くの返送があります。住所等変更は「校友会ホームページ」の会員登録住所変更フォームを利用できます。

是非、校友会ホームページをご活用ください。

<https://www.osu-koyukai.net/members.html>

連絡先：〒574-8530 大東市中垣内3-1-1  
大阪産業大学校友会事務局 宛  
フリーダイヤル 0120-84-3040  
TEL : 072-875-3040  
FAX : 072-875-0398



#### ●校友会ホームページに

会報、凡友の創刊号から現在までの全号を掲載しました。

右のQRコードからアクセスしてください。



#### ●校友会のfacebookページに

アクセスして「いいね！」をしてください。



<https://www.facebook.com/osukoyukai/>



#### ●校友会YouTubeもご覧ください。

「校友会設立50周年記念」の動画を見るすることができます。

※校友会ホームページからもリンクしています。

右のQRコードからアクセスしてください。



#### 会員データ

(令和7年7月20日現在)

●卒業生数	107,028名	●物故者数	1,325名
●重複卒業生数	2,574名	●住所不明者他	37,885名
●会員数	104,454名	●連絡可能会員数	64,330名

## 令和7年度 校友会総会 開催

【卒業生の方どなたでも参加可能】

開催日時 令和7年11月1日(土) 15時30分～16時

会 場 大学16号館6階 16606室

議 題 令和6年度活動報告、令和7年度活動予定

※ご多用のところと存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようご案内申し上げます。

### 令和7年度 大阪産業大学

参加費無料

### 開学60周年記念講演会

開催日時 令和7年11月1日(土)

13時30分～(90分間予定)

※事前申込制(定員200名)

会 場 大学本館1階 多目的ホール

講 演 者 養老 孟司氏

テ マ 「養老流ココロが軽くなる生き方のすすめ」

### ホームカミングデー懇親会

参加費無料

【卒業生の方どなたでも参加可能】

開催日時 令和7年11月1日(土) 17時30分～

会 場 ホテルセイリュウ

東大阪市上石切町1-11-12(近鉄奈良線石切駅から徒歩5分)

※大学からシャトルバスを運行いたします。

(ビュッフェスタイルのお料理と飲物をご用意しています。お誘い合わせてご参加ください)

### 大学祭「第60回阪駒祭」・「校友会テント」

開催日時 令和7年11月1日(土)・2日(日)

<https://www.osaka-sandai.ac.jp/gakusai/>

校友会支部から物産展や当て物を出店する予定です。

※いづれも予定変更の場合がありますので、HPで最新情報を確認してください。



### 編集後記

今回の凡友98号は、表紙にある大学のグラウンド整備、大学開学60周年記念行事の紹介をはじめ、校友会設立55周年記念行事(USJで開催)の報告や、新企画の「校友会員からの寄稿」には多くの原稿が寄せられ、紙面が充実したと思っています。また、本号から広告を掲載することとなり、多くの賛同者様からご応募いただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

創刊号(昭和48年11月1日発刊)からあと2年(2027年)で、「凡友」は100号を迎えます。今後の紙面づくりは、校友会会員の皆様の寄稿記事をもとに、見やすく楽しんでいただけるような内容にしていきたいと思います。  
(広報事業部部長 吉岡政昭)

## 支部一覧表

令和7年7月31日現在

支部名	支部長	支部事務局TEL(担当者)	支部メールアドレス
北海道支部	浜田 修平	TEL.0138-57-9126	jimukyoku@osu-hokkaido.net
埼玉県支部	高橋 正秋	TEL.090-5750-2644(竹本 朗)	jimukyoku@osu-saitama.net
関東支部	井上 静也	TEL.045-530-5063	jimukyoku@osu-kanto.net
新潟県支部	南波 寿一	TEL.0258-82-1212	jimukyoku@osu-niigata.net
富山県支部	和泉 昭弘	TEL.0765-54-1377	jimukyoku@osu-toyama.net
静岡県支部	蜂須賀廣志	TEL.054-629-0400(亀沢 隆)	jimukyoku@osu-shizuoka.net
三重県支部	森河 孝弘	TEL.0599-55-3617	jimukyoku@osu-mie.net
滋賀県支部	奥村富美雄	TEL.090-3974-4635	jimukyoku@osu-shiga.net
京都府支部	杉江 勝	TEL.0774-65-3339(阪野文和)	jimukyoku@osu-kyoto.net
北大阪支部	西野 渉	TEL.090-8380-1215(氷上洋一)	jimukyoku@osu-kitaosaka.net
大阪市支部	鮫島 好徳	TEL.090-3264-9188(高見新一)	jimukyoku@osu-osaka.net
大阪北河内支部	吉岡 益男	TEL.090-4291-0786(福井義員)	jimukyoku@osu-kitakawachi.net
大阪中・南河内支部	(調整中)		
大阪泉州支部	林田 慶弘	TEL.0724-43-8217(五味健二)	jimukyoku@osu-senshu.net
兵庫県北支部	足立 喜信	TEL.0795-72-4780(足立嘉正)	jimukyoku@osu-hyogokita.net
兵庫県東支部	吉岡 正澄	TEL.090-8658-6268	jimukyoku@osu-hyogohigashi.net
兵庫県西支部	阿比野 剛	TEL.079-236-3746	jimukyoku@osu-hyogonishi.net
兵庫県南支部	小川 圭一	TEL.090-7094-7142(小村和之)	jimukyoku@osu-hyogominami.net
奈良県支部	飛鳥 賢司	TEL.090-9878-0091	jimukyoku@osu-nara.net
和歌山县支部	田原 久一	TEL.073-472-2828	jimukyoku@osu-wakayama.net
鳥取県支部	森本 範昭	TEL.0859-26-1803(田村謙介)	jimukyoku@osu-tottori.net
岡山県支部	堀野 宏樹	TEL.086-275-4364	jimukyoku@osu-okayama.net
広島県支部	山田 博明	TEL.082-941-3245	jimukyoku@osu-hiroshima.net
徳島県支部	豊田 量	TEL.088-687-0136(芝野 光)	jimukyoku@osu-tokushima.net
香川県支部	長田 恒久	TEL.0875-56-6157(大久保一志)	jimukyoku@osu-kagawa.net
愛媛県支部	吉村 定修	TEL.0893-24-4214(西川和樹)	jimukyoku@osu-ehime.net
高知県支部	和田 優	TEL.088-846-2900(高橋直久)	jimukyoku@osu-kochi.net
福岡県支部	岩佐 潔親	TEL.092-821-4681	jimukyoku@osu-fukuoka.net
長崎県支部	小曾根道雄	TEL.095-838-2063	jimukyoku@osu-nagasaki.net
大分県支部	姫野 一彦	TEL.090-2081-1311	jimukyoku@osu-oita.net
宮崎県支部	後藤 博己	TEL.090-2518-9999	jimukyoku@osu-miyazaki.net
鹿児島県支部	鎮守 澄彦	TEL.099-265-6513(堀之内孝明)	jimukyoku@osu-kagoshima.net
沖縄県支部	吉田 晋	TEL.098-974-7540(具志川光彦)	jimukyoku@osu-okinawa.net
自動車近畿支部	鮫島 好徳	TEL.06-6659-0835	jimukyoku@osu-nissan.net
台湾校友会	魏 敏智	TEL.010-886-937-943-010	jimukyoku@osu-taiwan.net
中国校友会	曹 昂亮	TEL.010-86-22-2354-5298	jimukyoku@osu-china.net
韓国総同門会	金 民哲	TEL.82-2-2202-6220(洪 義晶)	jimukyoku@osu-korea.net
大学支部	(調整中)		



会員総数104,454名  
(令和7年7月20日現在)

ぼんゆう  
凡友

第98号 大阪産業大学校友会会報

発行日 令和7年9月5日

編集・発行 大阪産業大学校友会 〒574-8530 大東市中垣内3-1-1

フリーダイヤル 0120-84-3040

T E L 072-875-3040(直通) 072-875-3001(内線7730)

F A X 072-875-0398

制作・印刷 (株)広済堂ネクスト 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-1-1 興銀ビル2F

TEL 06-7178-0530

e-mail jimukyoku@osu-koyukai.net

URL <https://www.osu-koyukai.net/>

ご注意 本誌掲載の記事・写真等の著作権は、大阪産業大学校友会に帰属します。本誌掲載記事・写真等の無断転載を禁じます。  
また、大阪産業大学校友会の許可なく第三者による電子データ化は、私的使用を含め一切認めておりません。